

平成31年4月12日

人 口 推 計

2018年(平成30年)10月1日現在

— ポイント —

【全国人口】

**総人口は26万3千人の減少
総人口、日本人人口ともに8年連続の減少**

- 総人口は1億2644万3千人で、前年に比べ26万3千人(0.21%)の減少と8年連続で減少しています。
- 日本人人口は1億2421万8千人で、前年に比べ43万人(0.35%)の減少と8年連続で減少しています。
(結果の概要 1～2ページ)

**15～64歳人口の割合は59.7%で、比較可能な1950年以降過去最低
70歳以上人口は97万9千人の増加、初めて2割を超える
75歳以上人口が初めて65歳以上人口の半数以上となる**

- 15歳未満人口は1541万5千人で、前年に比べ17万8千人の減少となり、割合は12.2%で過去最低となっています。
- 15～64歳人口は7545万1千人で、前年に比べ51万2千人の減少となり、割合は1950年と同率の59.7%で、比較可能な1950年以降過去最低となっています。
- 65歳以上人口は3557万8千人で、前年に比べ42万6千人の増加となり、割合は28.1%で過去最高となっています。
- 70歳以上人口は2621万人で、前年に比べ97万9千人の増加となり、割合は20.7%と初めて2割を超えました。
- 75歳以上人口は1797万5千人で、前年に比べ49万3千人の増加となり、初めて65歳以上人口の半数以上となりました。
(結果の概要 4～5ページ)

12年連続の自然減少，減少幅は拡大

- 自然増減は12年連続の自然減少となり，減少幅は拡大しています。
- 男女別にみると，男性は14年連続，女性は10年連続の自然減少となっています。

(結果の概要 2～3ページ)

外国人が6年連続の社会増加，増加幅は拡大

- 社会増減は6年連続の社会増加となっています。
- 日本人・外国人の別にみると，日本人は2年ぶりの社会減少となっています。外国人は6年連続の社会増加となり，増加幅は拡大しています。

(結果の概要 2～3ページ)

表1 男女別総人口の推移 (2005年～2018年)

(単位 千人)

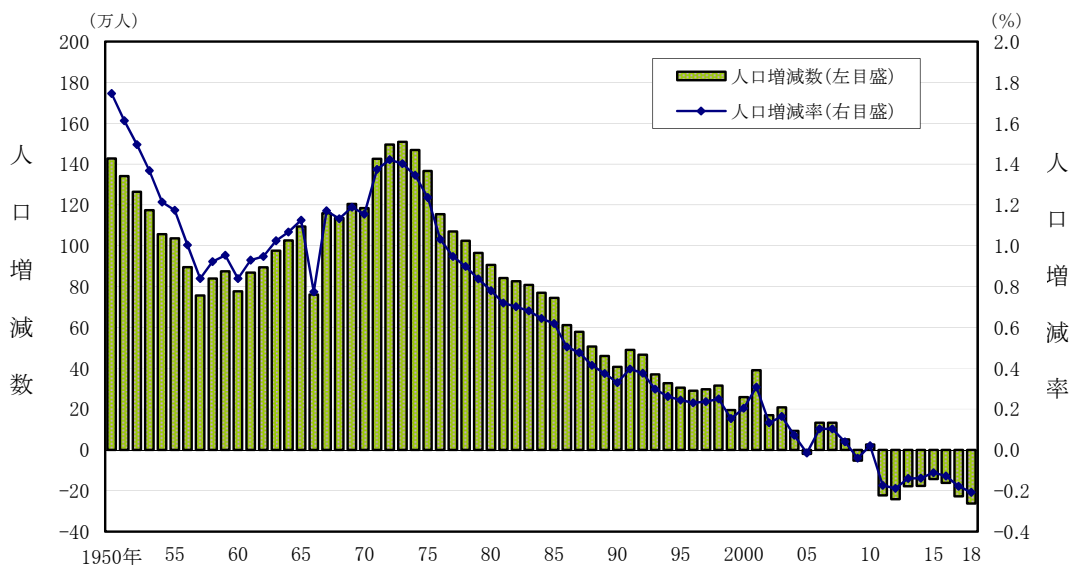
年次	総人口							男				女					
	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減		10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	10月1日 現在人口	純増減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	
		増減数	増減率 ²⁾ (%)		日本人	外国人		増減数	増減率 ²⁾ (%)				増減数	増減率 ²⁾ (%)			
2005年	127,768 ³⁾	-19	-0.01	9	-53	-103	50	62,349 ³⁾	-31	-0.05	-25	-28	65,419 ³⁾	12	0.02	34	-25
2006	127,901	133	0.10	1	1	-60	61	62,387	38	0.06	-26	7	65,514	95	0.14	27	-6
2007	128,033	132	0.10	-2	4	-75	79	62,424	37	0.06	-25	6	65,608	95	0.14	23	-2
2008	128,084	51	0.04	-35	-45	-110	65	62,422	-2	-0.00	-41	-18	65,662	53	0.08	6	-27
2009	128,032	-52	-0.04	-59	-124	-77	-47	62,358	-64	-0.10	-55	-67	65,674	12	0.02	-5	-57
2010	128,057 ³⁾	26	0.02	-105	0	4	-4	62,328 ³⁾	-30	-0.05	-74	-13	65,730 ³⁾	56	0.09	-31	13
2011	127,834	-223	-0.17	-183	-79	-28	-51	62,207	-120	-0.19	-108	-37	65,627	-103	-0.16	-75	-42
2012	127,593	-242	-0.19	-201	-79	-23	-56	62,080	-128	-0.21	-116	-37	65,513	-114	-0.17	-85	-42
2013	127,414	-179	-0.14	-232	14	-23	37	61,985	-95	-0.15	-129	9	65,429	-84	-0.13	-103	5
2014	127,237	-177	-0.14	-252	36	-23	60	61,901	-84	-0.14	-136	27	65,336	-93	-0.14	-115	9
2015	127,095 ³⁾	-142	-0.11	-275	94	-1	95	61,842 ³⁾	-59	-0.10	-147	63	65,253 ³⁾	-83	-0.13	-128	31
2016	126,933	-162	-0.13	-296	134	-2	136	61,766	-76	-0.12	-156	79	65,167	-86	-0.13	-140	54
2017	126,706	-227	-0.18	-377	151	4	147	61,655	-110	-0.18	-197	87	65,051	-116	-0.18	-180	64
2018	126,443	-263	-0.21	-424	161	-3	165	61,532	-123	-0.20	-220	97	64,911	-140	-0.22	-205	65

注1) 前年10月から当年9月までの増減数。2015年までの増減数には補間補正数(国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの)を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口(期間初めの人口=期首人口)で除したもの

3) 国勢調査人口

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(1950年～2018年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口(期首人口)で除したもの

図2 我が国の人口ピラミッド (2018年10月1日現在)

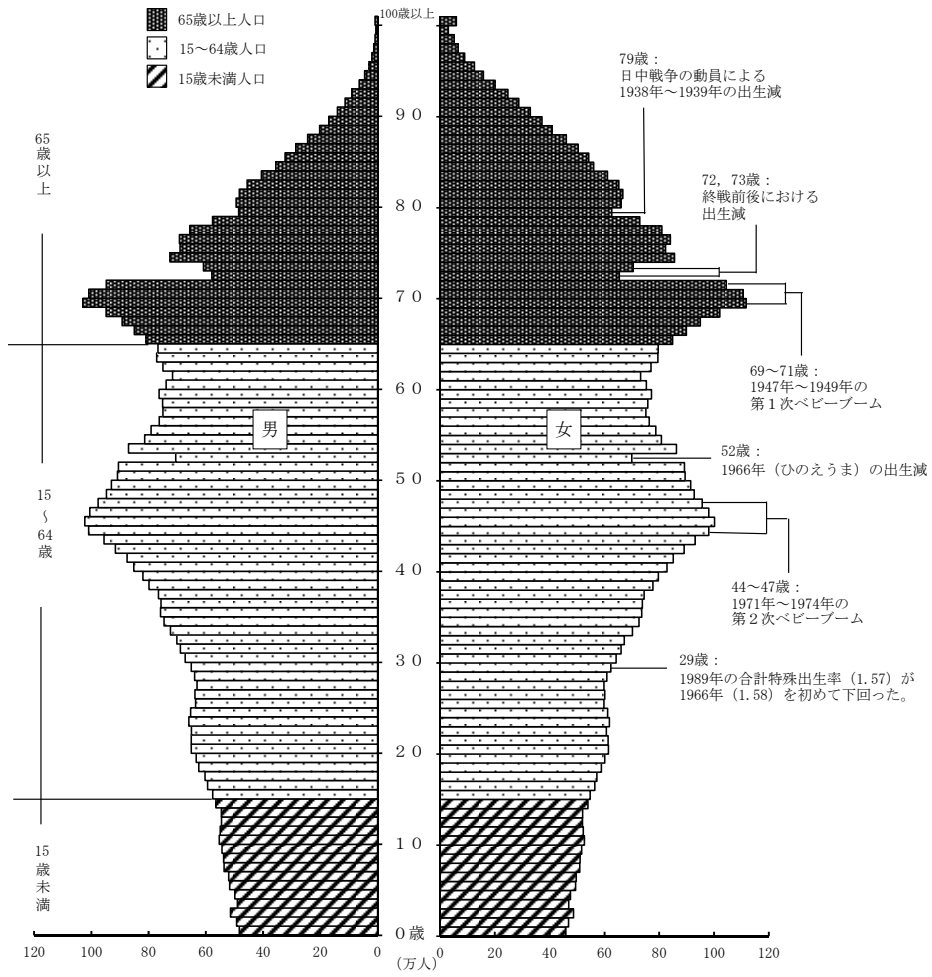
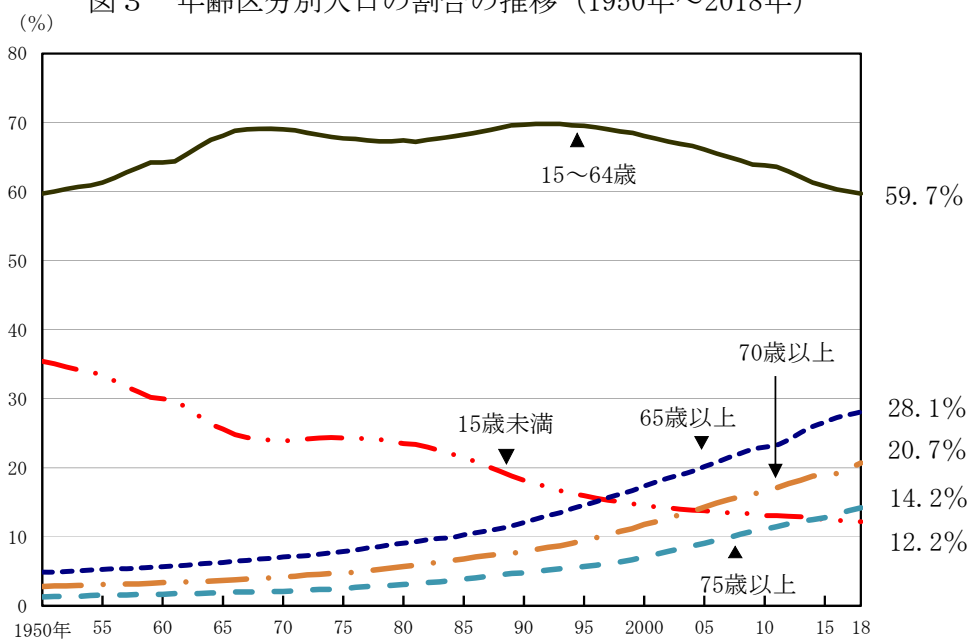


図3 年齢区分別人口の割合の推移 (1950年～2018年)



【都道府県別人口】

東京都など7都県で人口増加 自然増加は沖縄県のみ

- 人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、東京都が0.72%と最も高く、次いで沖縄県が0.31%、埼玉県が0.28%などとなっています。

一方、減少は40道府県となっており、秋田県（-1.47%）、青森県（-1.22%）など6県で、人口減少率が1%を超えています。

- 人口増加率は、前年に比べ、沖縄県及び神奈川県で拡大、埼玉県は変わらず、東京都、愛知県、千葉県及び福岡県で縮小しています。

一方、人口減少率が前年に比べ拡大したのは31道府県で、うち和歌山県（対前年差0.12ポイント）が最も拡大しています。減少率が縮小したのは岐阜県（同0.09ポイント）など8県となっています。

図4 都道府県別人口増減率

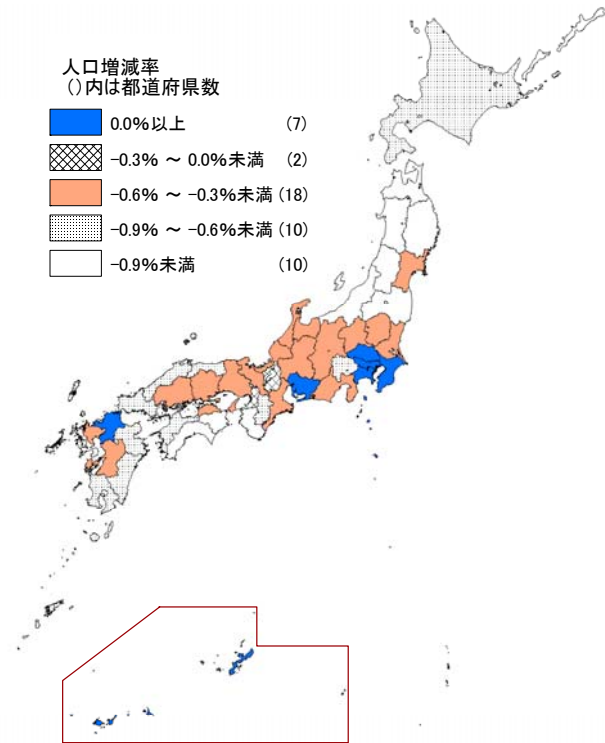


表2 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率		人口増減率順位	都道府県	人口増減率	
		2018年	2017年			2018年	2017年			2018年	2017年
-	全 国	-0.21	-0.18	16	静 岡 県	-0.44	-0.33	31	島 根 県	-0.71	-0.73
1	東 京 都	0.72	0.73	17	三 重 県	-0.46	-0.48	33	宮 崎 県	-0.74	-0.67
2	沖 縄 県	0.31	0.26	18	岡 山 県	-0.47	-0.39	34	大 分 県	-0.75	-0.65
3	埼 玉 県	0.28	0.28	19	熊 本 県	-0.48	-0.50	35	鳥 取 県	-0.84	-0.78
4	神 奈 川 県	0.20	0.15	20	茨 城 県	-0.52	-0.43	36	山 口 県	-0.90	-0.82
5	愛 知 県	0.16	0.24	20	富 山 県	-0.52	-0.50	36	愛 媛 県	-0.90	-0.79
6	千 葉 県	0.14	0.16	22	佐 賀 県	-0.55	-0.55	38	新 潟 県	-0.92	-0.85
7	福 岡 県	0.01	0.04	23	栃 木 県	-0.56	-0.46	39	福 島 県	-0.99	-0.97
8	滋 賀 県	-0.01	-0.02	23	香 川 県	-0.56	-0.48	39	徳 島 県	-0.99	-0.91
9	大 阪 府	-0.12	-0.10	25	岐 阜 県	-0.58	-0.67	39	長 崎 県	-0.99	-0.93
10	京 都 府	-0.32	-0.24	26	福 井 県	-0.59	-0.49	42	山 形 県	-1.04	-1.03
11	宮 城 県	-0.33	-0.29	27	長 野 県	-0.60	-0.59	43	高 知 県	-1.06	-1.01
12	兵 庫 県	-0.34	-0.31	28	奈 良 県	-0.63	-0.65	44	和 歌 山 県	-1.08	-0.96
13	石 川 県	-0.35	-0.30	29	北 海 道	-0.65	-0.59	45	岩 手 県	-1.12	-1.04
14	群 馬 県	-0.39	-0.38	30	鹿 児 島 県	-0.70	-0.71	46	青 森 県	-1.22	-1.16
15	広 島 県	-0.41	-0.30	31	山 梨 県	-0.71	-0.77	47	秋 田 県	-1.47	-1.40

注) 人口増減率 (%) = $\frac{\text{人口増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

- 自然増加は沖縄県1県のみとなっています。
- 人口が増加した7都県のうち、沖縄県のみ自然増加・社会増加となり、他の6都県は自然減少・社会増加となっています。
- 人口が減少した40道府県は全て自然減少となっており、うち大阪府、滋賀県など8府県が社会増加、他の32道県で社会減少となっています。前年と比較すると、島根県は社会減少から社会増加に転じ、静岡県は社会増加から社会減少に転じています。

(結果の概要 8～9ページ)

図5 都道府県別人口の増減要因（自然増減率及び社会増減率）

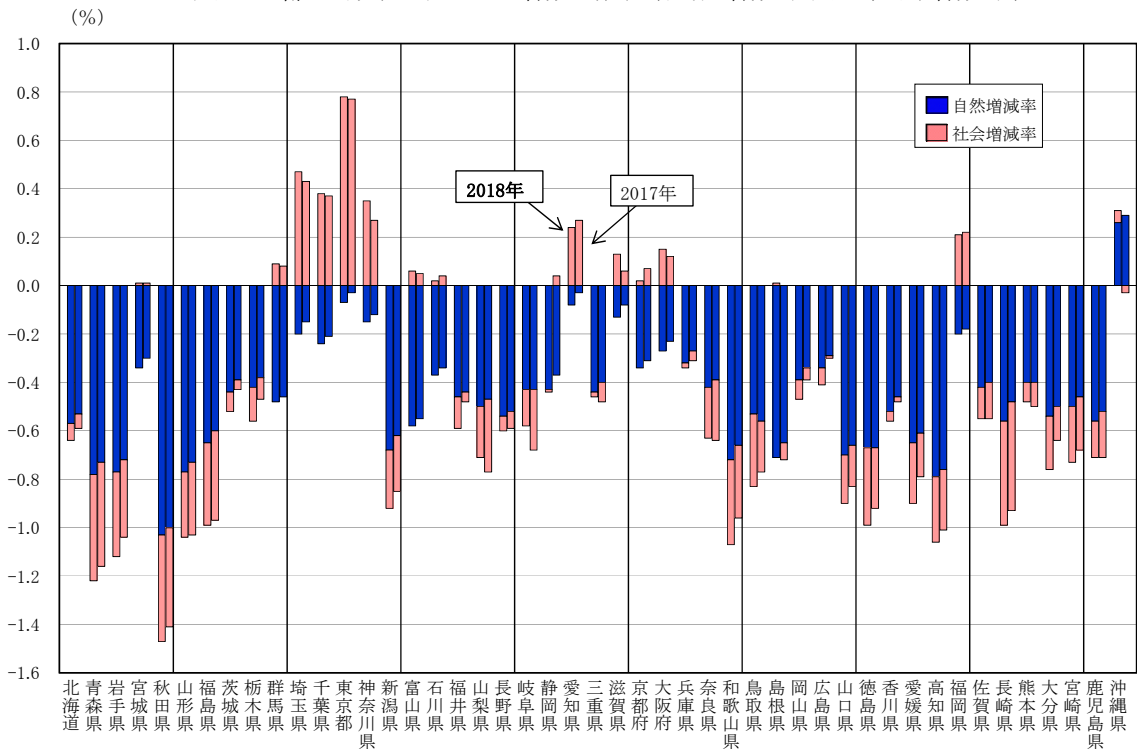


表3 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 2018年	都道府県名 2017年	都道府県数 2018年	都道府県数 2017年
人口増加	自然増加・社会増加	沖縄県		1	0
	自然増加・社会減少		沖縄県	0	1
	自然減少・社会増加	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 愛知県 福岡県	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 愛知県 福岡県	6	6
人口減少	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	宮城県 群馬県 富山県 石川県 滋賀県 京都府 大阪府 島根県	宮城県 群馬県 富山県 石川県 静岡県 滋賀県 京都府 大阪府	8	8
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 新潟県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 新潟県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 三重県 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	32	32

44都道府県で75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回る

- 15歳未満人口の割合が最も高いのは、沖縄県（17.0%）となっています。
- 15～64歳人口の割合が最も高いのは、東京都（65.7%）となっています。
- 65歳以上人口及び75歳以上人口の割合が最も高いのは、いずれも秋田県（36.4%、19.7%）となっています。
- 75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回ったのは44都道府県となっており、前年の42都道府県から2県（埼玉県及び神奈川県）増加しています。75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を下回ったのは、愛知県、滋賀県及び沖縄県のみとなっています。

（結果の概要 12～13ページ）

表4 都道府県、年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

都道府県	2018年				2017年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
	全 国	12.2	59.7	28.1	14.2	12.3	60.0	27.7
北海道	10.9	57.7	31.3	15.8	11.1	58.3	30.7	15.3
青森県	10.8	56.6	32.6	16.7	11.0	57.2	31.8	16.3
岩手県	11.3	56.2	32.5	17.4	11.5	56.7	31.9	17.0
宮城県	11.9	60.3	27.8	13.9	12.1	60.8	27.2	13.6
秋田県	10.0	53.6	36.4	19.7	10.1	54.3	35.6	19.3
山形県	11.6	55.5	32.9	17.6	11.8	56.0	32.2	17.4
福島県	11.6	57.5	30.9	15.9	11.7	58.1	30.2	15.6
茨城県	12.1	58.9	28.9	14.0	12.3	59.4	28.3	13.5
栃木県	12.3	59.6	28.0	13.4	12.5	60.1	27.4	13.0
群馬県	12.1	58.5	29.4	14.7	12.3	58.7	28.9	14.2
埼玉県	12.2	61.5	26.4	12.6	12.3	61.7	26.0	11.9
千葉県	12.0	60.5	27.5	13.3	12.1	60.8	27.1	12.7
東京都	11.2	65.7	23.1	11.9	11.2	65.7	23.0	11.6
神奈川県	12.1	62.8	25.1	12.5	12.3	62.9	24.8	12.0
新潟県	11.6	56.5	31.9	16.7	11.7	57.0	31.3	16.4
富山県	11.6	56.4	32.0	16.4	11.8	56.6	31.6	16.0
石川県	12.5	58.3	29.2	14.7	12.6	58.5	28.8	14.2
福井県	12.8	57.0	30.2	15.8	12.9	57.3	29.8	15.4
山梨県	11.9	57.8	30.3	15.8	12.0	58.2	29.8	15.4
長野県	12.4	56.1	31.5	16.9	12.5	56.3	31.1	16.5
岐阜県	12.7	57.5	29.8	15.1	12.9	57.8	29.3	14.6
静岡県	12.5	58.0	29.5	14.9	12.6	58.3	29.1	14.5
愛知県	13.3	61.8	24.9	12.2	13.4	62.0	24.6	11.8
三重県	12.4	58.2	29.4	15.1	12.6	58.4	29.0	14.7
滋賀県	14.0	60.3	25.7	12.6	14.1	60.6	25.3	12.2
京都府	11.7	59.4	28.9	14.7	11.9	59.6	28.6	14.1
大阪府	12.0	60.6	27.5	13.8	12.1	60.7	27.2	13.2
兵庫県	12.5	58.8	28.8	14.4	12.6	59.1	28.3	13.9
奈良県	12.0	57.2	30.9	15.5	12.1	57.6	30.3	14.8
和歌山県	11.7	55.6	32.7	17.1	11.8	55.9	32.2	16.7
鳥取県	12.6	55.8	31.6	16.6	12.7	56.3	31.0	16.4
島根県	12.3	53.7	34.0	18.3	12.4	54.1	33.6	18.2
岡山県	12.6	57.3	30.1	15.6	12.8	57.5	29.7	15.2
広島県	12.9	58.1	29.0	14.6	13.0	58.4	28.6	14.2
山口県	11.8	54.3	33.9	17.7	11.9	54.7	33.4	17.2
徳島県	11.3	55.7	33.1	17.1	11.4	56.2	32.4	16.8
香川県	12.3	56.1	31.5	16.0	12.4	56.5	31.1	15.8
愛媛県	12.0	55.4	32.6	16.8	12.1	55.9	32.1	16.5
高知県	11.2	54.1	34.8	18.4	11.3	54.5	34.2	18.1
福岡県	13.2	59.2	27.6	13.6	13.2	59.7	27.1	13.3
佐賀県	13.6	56.6	29.7	15.3	13.7	57.1	29.2	15.1
長崎県	12.7	55.3	32.0	16.6	12.8	55.9	31.3	16.4
熊本県	13.4	56.0	30.6	16.2	13.4	56.5	30.1	16.0
大分県	12.3	55.2	32.4	16.9	12.4	55.8	31.8	16.6
宮崎県	13.4	54.9	31.7	16.5	13.4	55.5	31.1	16.2
鹿児島県	13.3	55.3	31.4	16.7	13.4	55.8	30.8	16.6
沖縄県	17.0	61.4	21.6	10.8	17.1	61.9	21.0	10.6

人口推計について

- 人口推計では、毎月1日現在の「全国：年齢（5歳階級），男女別人口」と、毎年10月1日現在の「全国：年齢（各歳），男女別人口」及び「都道府県：年齢（5歳階級），男女別人口」を公表している。
- 人口推計では、国勢調査の人口を基に、その後の人口の自然動態（出生，死亡）及び社会動態（出入国）を，人口動態統計（厚生労働省），出入国管理統計（法務省）等，他の人口関連資料から得て，最新の人口を算出している。

《算出方法》

$$\text{人口} = \text{基準人口} + \text{自然動態} + \text{社会動態} + \text{国籍異動}$$

$$\left[\begin{array}{l} \text{基準人口} = \text{前年10月1日現在人口} \\ \text{自然動態} = \text{出生児数} - \text{死亡者数} \\ \text{社会動態} = \text{入国者数} - \text{出国者数} \\ \text{国籍異動} = \text{日本国籍取得者数} - \text{日本国籍喪失者数} \end{array} \right]$$

《利用上の注意》

- (1) この資料における人口増減数及び人口増減率は，前年10月1日から当年9月30日までの1年間のものである。
- (2) 数値は，表章単位未満の位で四捨五入しているため，合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

◆ 人口推計の詳細な算出方法を御覧になる場合は，次の URL を参照ください。
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/1.html#sakusei>

国勢調査は 100 年になります



【解説】

2020 年に実施する国勢調査は、1920 年（大正 9 年）の調査開始から 100 年を迎え、節目の調査となるため国勢調査 100 年記念ロゴマークを作成しました。

このデザインは樹齢 100 年のケヤキの木をモチーフに、国勢調査の実りが表現されています。ケヤキは樹齢 1500 年にも達する樹木であり、これからも連綿と続く日本の未来を表しています。



【問合せ先】

総務省統計局
Statistics Bureau,
Ministry of Internal Affairs
and Communications

総務省統計局統計調査部国勢統計課人口推計係 (TEL:03-5273-1009)

「結果の概要」は、本日(12日(金))14時30分以降に次の URL からダウンロードできます。

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

人口推計

検索



また、総務省統計局(中央合同庁舎第2号館)においても配布しています。

人 口 推 計

2018年（平成30年）10月1日現在

－ 結果の概要 －

全 国：年齢（各歳），男女別人口

都道府県：年齢（5歳階級），男女別人口

目 次

結果の概要

I 全国人口	
1 人口の動向	1
2 年齢別人口	4
II 都道府県別人口	
1 人口の動向	7
2 年齢別人口	12

統計表

第1表	年齢（各歳），男女別人口及び人口性比	
	— 総人口，日本人人口（2018年10月1日現在）	16
第2表	都道府県，男女別人口及び人口性比	
	— 総人口，日本人人口（2018年10月1日現在）	18
第3表	都道府県，年齢（3区分），男女別人口	
	— 総人口（2018年10月1日現在）	19
参考表1	年齢（5歳階級）別人口 — 総人口，日本人人口（各月1日現在）	20
参考表2	男女別人口 — 総人口（各年10月1日現在）	22

2019年4月

総 務 省

人口推計について

- 人口推計では、毎月1日現在の「全国：年齢（5歳階級），男女別人口」と、毎年10月1日現在の「全国：年齢（各歳），男女別人口」及び「都道府県：年齢（5歳階級），男女別人口」を公表している。
- 人口推計では、国勢調査の人口を基に、その後の人口の自然動態（出生，死亡）及び社会動態（出入国）を，人口動態統計（厚生労働省），出入国管理統計（法務省）等，他の人口関連資料から得て，最新の人口を算出している。

《算出方法》

$$\text{人口} = \text{基準人口} + \text{自然動態} + \text{社会動態} + \text{国籍異動}$$

$$\left[\begin{array}{l} \text{基準人口} = \text{前年10月1日現在人口} \\ \text{自然動態} = \text{出生児数} - \text{死亡者数} \\ \text{社会動態} = \text{入国者数} - \text{出国者数} \\ \text{国籍異動} = \text{日本国籍取得者数} - \text{日本国籍喪失者数} \end{array} \right]$$

《利用上の注意》

- (1) この資料における人口増減数及び人口増減率は，前年10月1日から当年9月30日までの1年間のものである。
- (2) 数値は，表章単位未満の位で四捨五入しているため，合計の数値と内訳の計は必ずしも一致しない。

◆ 人口推計の詳細な算出方法を御覧になる場合は，次の URL を参照ください。
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/1.html#sakusei>

結果の概要

I 全国人口

1 人口の動向

**総人口は26万3千人の減少
総人口、日本人人口ともに8年連続の減少**

2018年（平成30年）10月1日現在の総人口は1億2644万3千人で、2017年10月から2018年9月までの1年間に26万3千人（0.21%）の減少となった。

我が国の総人口は2005年に戦後初めて前年を下回った後、2008年にピークとなり、2011年以降、継続して減少している。2018年は26万3千人の減少と8年連続で減少した。

日本人人口は1億2421万8千人で、前年に比べ43万人（0.35%）の減少と、8年連続で減少した。（表1、図1、表2）

表1 総人口及び日本人人口の推移(2010年～2018年)

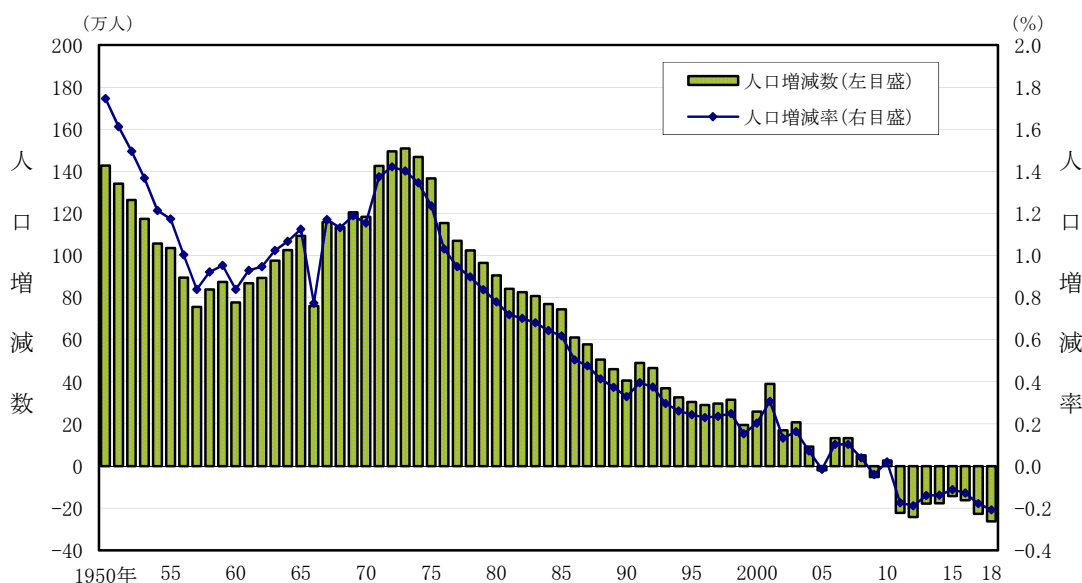
年次	総人口			日本人人口		
	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)	10月1日現在人口(千人)	増減数 ¹⁾ (千人)	増減率 ²⁾ (%)
2010年	128,057 ³⁾	26	0.02	126,382 ³⁾	38	0.03
2011年	127,834	-223	-0.17	126,210	-172	-0.14
2012年	127,593	-242	-0.19	126,023	-187	-0.15
2013年	127,414	-179	-0.14	125,803	-220	-0.17
2014年	127,237	-177	-0.14	125,562	-241	-0.19
2015年	127,095 ³⁾	-142	-0.11	125,319 ³⁾	-243	-0.19
2016年	126,933	-162	-0.13	125,020	-299	-0.24
2017年	126,706	-227	-0.18	124,648	-372	-0.30
2018年	126,443	-263	-0.21	124,218	-430	-0.35

注1) 2015年までの増減数には補間補正数（平成22年（2010年）国勢調査人口を基に算出した人口推計と、平成27年（2015年）国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの）を含む。

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期間初めの人口＝期首人口）で除したものの

3) 国勢調査人口。日本人人口は、総人口に対する日本人人口の割合であん分した国籍不詳を含む。

図1 総人口の人口増減数及び人口増減率の推移(1950年～2018年)



注) 人口増減率は、前年10月から当年9月までの人口増減数を前年人口（期首人口）で除したものの

表2 総人口の推移（1990年～2018年）

（単位 千人）

年次	10月1日 現在人口	人 口 増 減（前年10月～当年9月）									
		純 増 減 ¹⁾		自 然 動 態 ²⁾			社 会 動 態 ³⁾				
		増減数	増減率(%) ⁴⁾	出生児数	死亡者数	自然増減	入国者数	出国者数	社会増減	日本人	外国人
1990年	123,611 ⁵⁾	406	0.33	1,241	824	417	11,303	11,301	2	-30	32
1991年	124,101	490	0.40	1,224	829	394	11,168	11,130	38	-19	57
1992年	124,567	466	0.38	1,228	854	374	12,720	12,685	34	-7	41
1993年	124,938	370	0.30	1,205	882	322	12,398	12,408	-10	-17	8
1994年	125,265	327	0.26	1,229	877	351	13,982	14,064	-82	-76	-6
1995年	125,570 ⁵⁾	305	0.24	1,222	925	297	15,653	15,703	-50	-50	0
1996年	125,859	289	0.23	1,203	896	307	17,375	17,388	-13	-35	23
1997年	126,157	297	0.24	1,209	921	288	17,974	17,960	14	-42	56
1998年	126,472	315	0.25	1,215	933	282	17,028	16,990	38	-2	40
1999年	126,667	195	0.15	1,198	985	212	17,237	17,249	-12	-43	30
2000年	126,926 ⁵⁾	259	0.20	1,194	968	226	18,462	18,424	38	-50	88
2001年	127,316	390	0.31	1,185	966	219	19,266	19,120	146	66	79
2002年	127,486	170	0.13	1,176	981	195	16,321	16,372	-51	-104	53
2003年	127,694	208	0.16	1,138	1,023	115	15,038	14,970	68	3	65
2004年	127,787	93	0.07	1,126	1,024	103	17,673	17,709	-35	-77	42
2005年	127,768 ⁵⁾	-19	-0.01	1,087	1,078	9	18,951	19,004	-53	-103	50
2006年	127,901	133	0.10	1,091	1,090	1	2,836	2,835	1	-60	61
2007年	128,033	132	0.10	1,102	1,104	-2	2,882	2,879	4	-75	79
2008年	128,084	51	0.04	1,108	1,142	-35	2,864	2,908	-45	-110	65
2009年	128,032	-52	-0.04	1,087	1,146	-59	3,114	3,237	-124	-77	-47
2010年	128,057 ⁵⁾	26	0.02	1,083	1,188	-105	2,840	2,840	0	4	-4
2011年	127,834	-223	-0.17	1,074	1,256	-183	2,686	2,765	-79	-28	-51
2012年	127,593	-242	-0.19	1,047	1,248	-201	2,757	2,836	-79	-23	-56
2013年	127,414	-179	-0.14	1,045	1,277	-232	2,796	2,782	14	-23	37
2014年	127,237	-177	-0.14	1,022	1,274	-252	2,911	2,874	36	-23	60
2015年	127,095 ⁵⁾	-142	-0.11	1,025	1,301	-275	3,080	2,985	94	-1	95
2016年	126,933	-162	-0.13	1,004	1,300	-296	3,361	3,228	134	-2	136
2017年	126,706	-227	-0.18	965	1,343	-377	3,615	3,464	151	4	147
2018年	126,443	-263	-0.21	944	1,369	-424	3,848	3,687	161	-3	165

注1) 2015年までの純増減には補間補正数を含む。このため、純増減は自然増減と社会増減の計とは一致しない。

2) 「人口動態統計」（厚生労働省）による。

3) 「出入国管理統計」（法務省）による。2005年までの日本人については、海外滞在90日以内の入国者数、出国者数を含めている。

4) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したもの

5) 国勢調査人口

男性は11年連続、女性は8年連続の減少

総人口を男女別にみると、男性は6153万2千人（総人口に占める割合48.7%）で、前年に比べ12万3千人（0.20%）減少と11年連続の減少、女性は6491万1千人（同51.3%）で14万人（0.22%）減少と8年連続の減少となった。

人口性比（女性100人に対する男性の数）は94.8となっており、女性が男性より337万8千人多くなっている。

（表3）

表3 男女別総人口の推移（2000年～2018年）

（単位 千人）

年次	男						女						人口性比
	10月1日 現在人口	純 増 減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	10月1日 現在人口	純 増 減 ¹⁾		自然 増減	社会 増減	補間 ³⁾ 補正数	
		増減数	増減率(%) ²⁾					増減数	増減率(%) ²⁾				
2000年	62,111 ⁴⁾	94	0.15	85	-2	11	64,815 ⁴⁾	165	0.26	141	40	-16	95.8
2001	62,265	155	0.25	81	52	21	65,051	236	0.36	138	94	4	95.7
2002	62,295	30	0.05	69	-60	21	65,190	140	0.21	126	10	4	95.6
2003	62,368	73	0.12	28	23	21	65,326	136	0.21	87	45	4	95.5
2004	62,380	12	0.02	22	-31	21	65,407	80	0.12	81	-5	4	95.4
2005	62,349 ⁴⁾	-31	-0.05	-25	-28	21	65,419 ⁴⁾	12	0.02	34	-25	4	95.3
2006	62,387	38	0.06	-26	7	57	65,514	95	0.14	27	-6	73	95.2
2007	62,424	37	0.06	-25	6	57	65,608	95	0.14	23	-2	73	95.1
2008	62,422	-2	-0.00	-41	-18	57	65,662	53	0.08	6	-27	73	95.1
2009	62,358	-64	-0.10	-55	-67	57	65,674	12	0.02	-5	-57	73	95.0
2010	62,328 ⁴⁾	-30	-0.05	-74	-13	57	65,730 ⁴⁾	56	0.09	-31	13	73	94.8
2011	62,207	-120	-0.19	-108	-37	25	65,627	-103	-0.16	-75	-42	14	94.8
2012	62,080	-128	-0.21	-116	-37	25	65,513	-114	-0.17	-85	-42	14	94.8
2013	61,985	-95	-0.15	-129	9	25	65,429	-84	-0.13	-103	5	14	94.7
2014	61,901	-84	-0.14	-136	27	25	65,336	-93	-0.14	-115	9	14	94.7
2015	61,842 ⁴⁾	-59	-0.10	-147	63	25	65,253 ⁴⁾	-83	-0.13	-128	31	14	94.8
2016	61,766	-76	-0.12	-156	79	-	65,167	-86	-0.13	-140	54	-	94.8
2017	61,655	-110	-0.18	-197	87	-	65,051	-116	-0.18	-180	64	-	94.8
2018	61,532	-123	-0.20	-220	97	-	64,911	-140	-0.22	-205	65	-	94.8

注1) 前年10月から当年9月までの増減数

2) 前年10月から当年9月までの増減数を前年人口（期首人口）で除したもの

3) 国勢調査人口を基に算出した人口推計と、その次の国勢調査人口との差を各年に均等配分して算出したもの

4) 国勢調査人口

12年連続の自然減少，減少幅は拡大

自然増減（出生児数－死亡者数）をみると，出生児数は，第2次ベビーブーム期（1971年～1974年）以降は減少傾向が続いており，2018年は94万4千人で前年に比べ2万1千人の減少となった。一方，死亡者数は，136万9千人で前年に比べ2万6千人の増加となった。

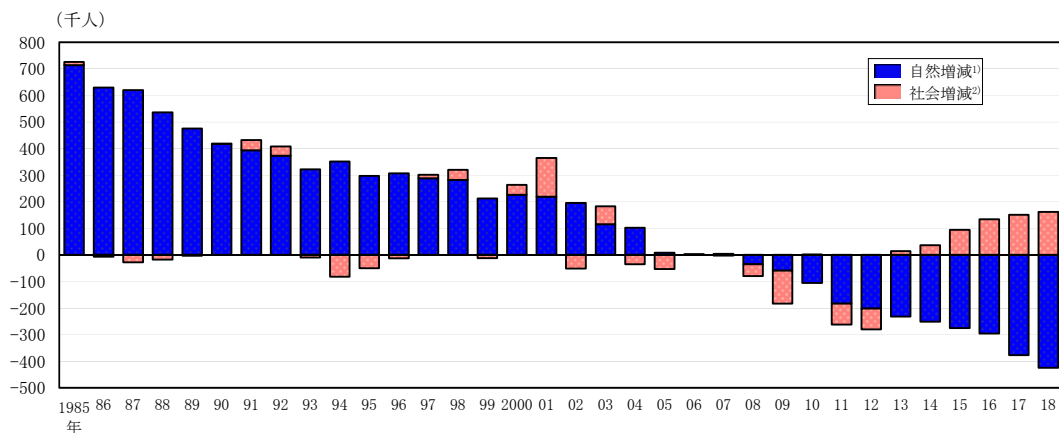
この結果，出生児数が死亡者数を42万4千人下回り，12年連続の自然減少となり，減少幅は拡大している。男女別にみると，男性は14年連続，女性は10年連続の自然減少となった。（表2，表3，図2，図3）

外国人が6年連続の社会増加，増加幅は拡大

社会増減（入国者数－出国者数）をみると，入国者数は384万8千人で前年に比べ23万3千人の増加，出国者数は368万7千人で前年に比べ22万3千人の増加となった。この結果，入国者数が出国者数を16万1千人上回り，6年連続の社会増加となった。男女別にみると，男性・女性ともに6年連続の社会増加となっている。

これを日本人・外国人の別にみると，日本人は3千人の社会減少，外国人は16万5千人の社会増加となった。日本人は2年ぶりの社会減少，外国人は6年連続の社会増加となり，外国人の増加幅は拡大している。（表2，表3，図2）

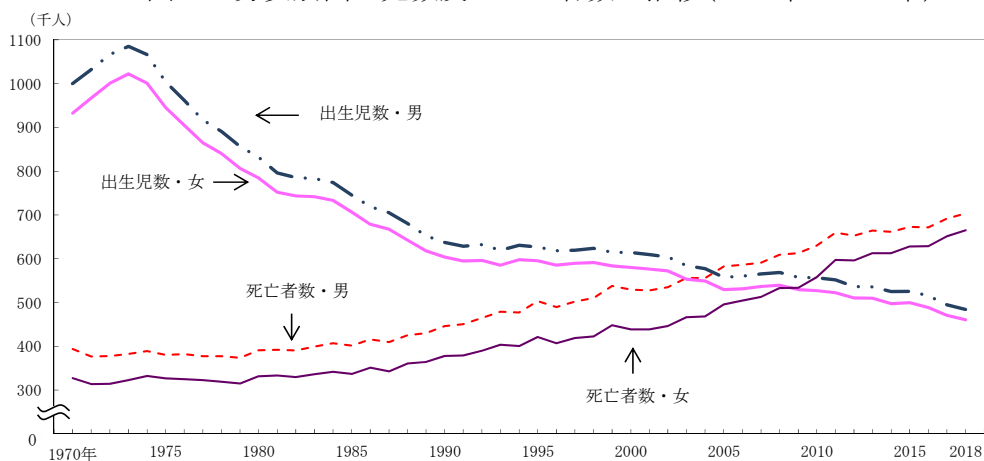
図2 要因別人口増減数の推移(1985年～2018年)



注1) 「人口動態統計」(厚生労働省)による。

2) 「出入国管理統計」(法務省)による。2005年までの日本人については，海外滞在90日以内の入国者数，出国者数を含めている。

図3 男女別出生児数及び死亡者数の推移(1970年～2018年)



注) ・「人口動態統計」(厚生労働省)による。

・1970年，1971年は沖縄県を含まない。

2 年齢別人口

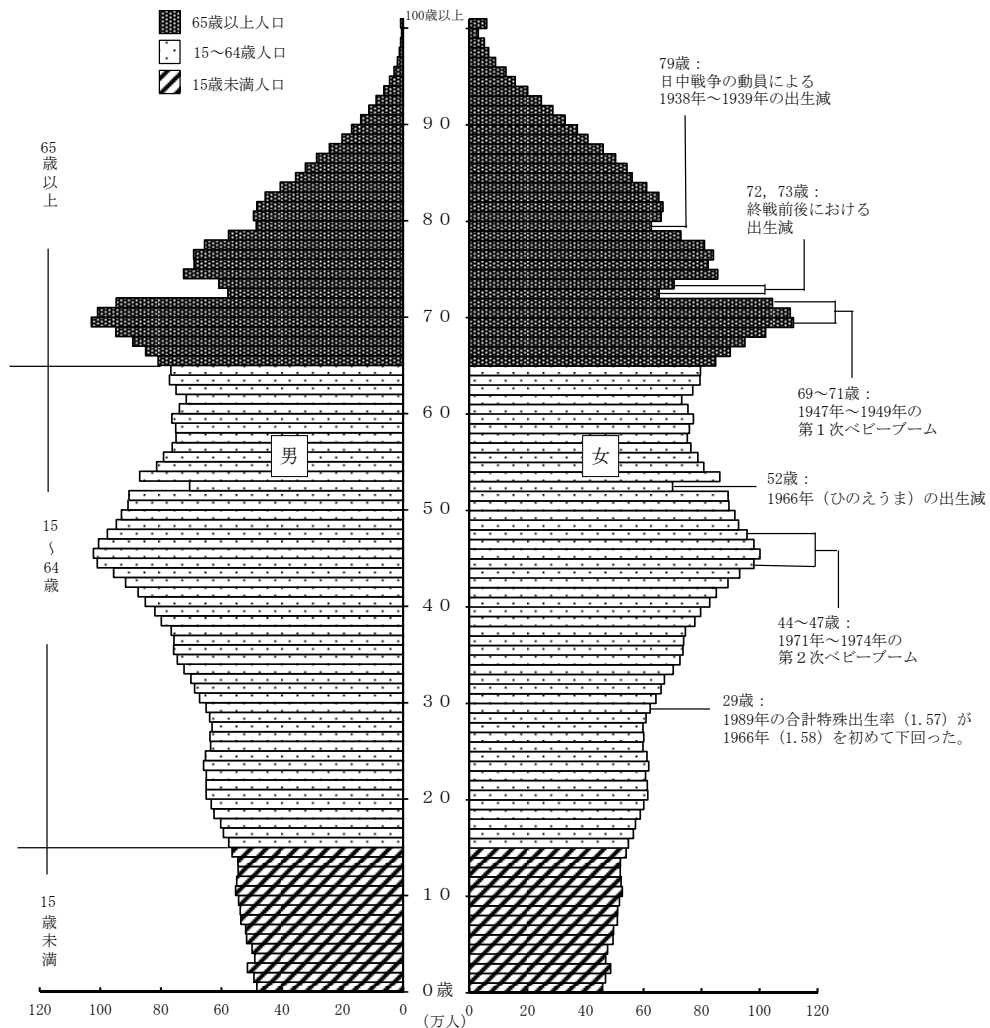
**15～64歳人口の割合は59.7%で、比較可能な1950年以降過去最低
70歳以上人口は97万9千人の増加、初めて2割を超える
75歳以上人口が初めて65歳以上人口の半数以上となる**

我が国の人口ピラミッドは、近年、出生児数が第2次ベビーブーム期（1971年～1974年）をピークとして減少傾向が続いていることを反映し、二つのベビーブーム期の人口が膨らんだ形となっている。

年齢3区分別にみると、15歳未満人口は1541万5千人で前年に比べ17万8千人の減少、15～64歳人口は7545万1千人で前年に比べ51万2千人の減少となったのに対し、65歳以上人口は3557万8千人で前年に比べ42万6千人の増加となった。

なお、70歳以上人口は2621万人で前年に比べ97万9千人の増加となった。75歳以上人口は1797万5千人で前年に比べ49万3千人の増加となり、初めて65歳以上人口の半数以上となった。（図4、表4）

図4 我が国の人口ピラミッド(2018年10月1日現在)



総人口に占める割合をみると、15歳未満人口が12.2%、15～64歳人口が59.7%、65歳以上人口が28.1%、75歳以上人口が14.2%となった。前年に比べると、15歳未満人口、15～64歳人口がそれぞれ0.1ポイント、0.3ポイント低下し、65歳以上人口、75歳以上人口がそれぞれ0.4ポイント上昇している。

総人口に占める割合の推移をみると、15歳未満人口は、1975年（24.3%）以降一貫して低下を続け、2018年（12.2%）は過去最低となっている。15～64歳人口は、1982年（67.5%）以降上昇していたが、1992年（69.8%）にピークとなり、その後は低下を続け、2018年は1950年と同率の59.7%と過去最低となった。

一方、65歳以上人口は、1950年（4.9%）以降一貫して上昇が続いており、2018年には28.1%と過去最高となった。

なお、70歳以上人口も1950年（2.8%）以降上昇を続け、2018年は20.7%で初めて2割を超えた。75歳以上人口も1950年（1.3%）以降上昇を続け、2018年は14.2%で過去最高となった。

（図5、表4）

図5 年齢区分別人口の割合の推移（1950年～2018年）

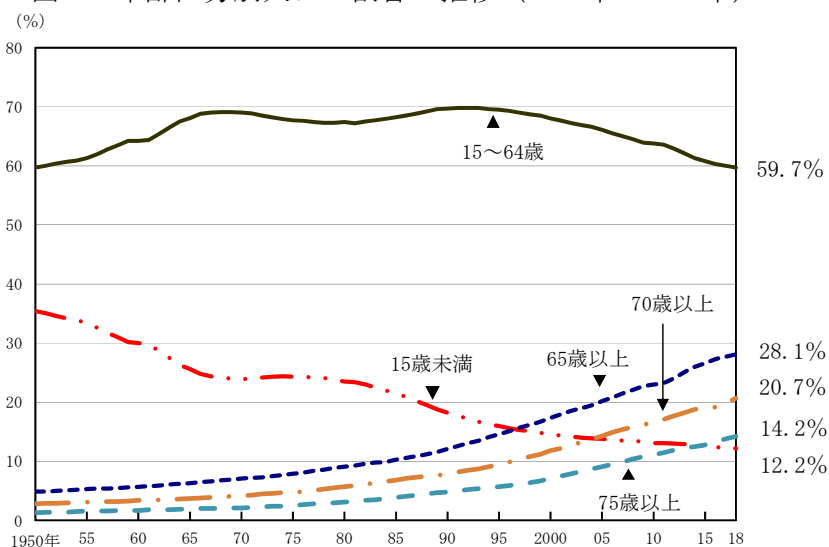


表4 年齢3区分別人口の推移（1950年～2018年）

年次	人口（千人）						総人口に占める割合（%）				
	総数	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 70歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 70歳以上	うち 75歳以上
1950年	83,200	29,430	49,661	4,109	2,339	1,057	35.4	59.7	4.9	2.8	1.3
1955	89,276	29,798	54,730	4,747	2,780	1,388	33.4	61.3	5.3	3.1	1.6
1960	93,419	28,067	60,002	5,350	3,189	1,626	30.0	64.2	5.7	3.4	1.7
1965	98,275	25,166	66,928	6,181	3,619	1,874	25.6	68.1	6.3	3.7	1.9
1970	103,720	24,823	71,566	7,331	4,347	2,213	23.9	69.0	7.1	4.2	2.1
1975	111,940	27,232	75,839	8,869	5,419	2,842	24.3	67.7	7.9	4.8	2.5
1980	117,060	27,524	78,884	10,653	6,686	3,661	23.5	67.4	9.1	5.7	3.1
1985	121,049	26,042	82,535	12,472	8,277	4,713	21.5	68.2	10.3	6.8	3.9
1990	123,611	22,544	86,140	14,928	9,813	5,986	18.2	69.7	12.1	7.9	4.8
1995	125,570	20,033	87,260	18,277	11,875	7,175	16.0	69.5	14.6	9.5	5.7
2000	126,926	18,505	86,380	22,041	14,922	9,012	14.6	68.1	17.4	11.8	7.1
2005	127,768	17,585	84,422	25,761	18,301	11,639	13.8	66.1	20.2	14.3	9.1
2006	127,901	17,435	83,731	26,604	18,980	12,166	13.6	65.5	20.8	14.9	9.5
2007	128,033	17,293	83,015	27,464	19,626	12,703	13.5	65.0	21.5	15.4	9.9
2008	128,084	17,176	82,300	28,216	20,176	13,218	13.5	64.5	22.1	15.8	10.4
2009	128,032	17,011	81,493	29,005	20,620	13,710	13.3	63.9	22.7	16.2	10.8
2010	128,057	16,839	81,735	29,484	21,212	14,194	13.1	63.8	23.0	16.6	11.1
2011	127,834	16,705	81,342	29,752	21,891	14,708	13.1	63.6	23.3	17.1	11.5
2012	127,593	16,547	80,175	30,793	22,589	15,193	13.0	62.9	24.1	17.7	11.9
2013	127,414	16,390	79,010	31,898	23,199	15,603	12.9	62.1	25.1	18.2	12.3
2014	127,237	16,233	77,850	33,000	23,846	15,917	12.8	61.3	26.0	18.8	12.5
2015	127,095	15,945	77,282	33,868	24,109	16,322	12.5	60.8	26.6	19.0	12.8
2016	126,933	15,780	76,562	34,591	24,316	16,908	12.4	60.3	27.3	19.2	13.3
2017	126,706	15,592	75,962	35,152	25,231	17,482	12.3	60.0	27.7	19.9	13.8
2018	126,443	15,415	75,451	35,578	26,210	17,975	12.2	59.7	28.1	20.7	14.2

注）各年10月1日現在。1950年～2005年、2010年及び2015年は国勢調査人口（年齢不詳をあん分した人口）による。1970年までは沖縄県を含まない。

<参考>

〔元号別人口〕

元号別にみると、明治・大正生まれの人口は140万5千人（総人口に占める割合1.1%）、昭和生まれの人口は9151万人（同72.4%）、平成生まれの人口は3352万8千人（同26.5%）となった。

また、戦後生まれの人口は1億574万4千人となり、総人口に占める割合は83.6%となった。

参考表1 元号別人口及び割合

（単位 千人）

	平成30年		平成29年	
	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)	10月1日 現在人口	総人口に 占める 割合(%)
明治・大正生まれ	1,405	1.1	1,707	1.3
昭和生まれ	91,510	72.4	92,552	73.0
平成生まれ	33,528	26.5	32,447	25.6
戦後生まれ	105,744	83.6	104,916	82.8

（参考表1）

〔各国の年齢3区分別人口〕

我が国の人口の年齢構造を各国と比べてみると、調査年次に相違はあるものの、15歳未満人口割合は最も低く、65歳以上人口割合は最も高くなっており、老年化指数が200を超える唯一の国となっている。

（参考表2）

参考表2 各国¹⁾の年齢3区分別人口の割合及び年齢構造指数

国名	推計時点 (調査時点)	総数 (千人)	総人口に占める割合(%)			年齢構造指数			
			15歳未満	15～64歳	65歳以上	年少人口 指数 ⁴⁾	老年人口 指数 ⁵⁾	従属人口 指数 ⁶⁾	老年化 指数 ⁷⁾
中国 ²⁾	2018.12.31	1,395,380	16.9	71.2	11.9	23.7	16.8	40.4	70.8
インド ³⁾	2011.2.9	1,210,855	30.8	63.4	5.5	48.5	8.6	57.1	17.8
アメリカ合衆国 ²⁾	2017.7.1	325,719	18.7	65.7	15.6	28.5	23.8	52.3	83.3
インドネシア ³⁾	2017.7.1	261,891	26.8	67.5	5.6	39.8	8.4	48.1	21.0
ブラジル ³⁾	2017.7.1	207,661	22.2	69.3	8.5	32.1	12.2	44.3	38.1
ナイジェリア ³⁾	2016.7.1	193,393	41.8	54.9	3.2	76.1	5.9	82.0	7.7
バングラデシュ ³⁾	2016.7.1	160,800	30.8	64.6	4.6	47.7	7.1	54.8	14.9
パキスタン ²⁾	2007.7.1	149,860	41.6	55.1	3.3	75.5	6.0	81.5	7.9
ロシア ²⁾	2016.1.1	146,545	17.0	69.1	13.9	24.7	20.1	44.8	81.4
日本	2018.10.1	126,443	12.2	59.7	28.1	20.4	47.2	67.6	230.8
メキシコ ³⁾	2017.7.1	123,518	27.0	65.9	7.2	40.9	10.9	51.8	26.5
フィリピン ³⁾	2017.7.1	104,921	31.2	63.7	5.1	48.9	8.0	56.9	16.3
エジプト ³⁾	2017.7.1	95,203	34.2	61.9	3.9	55.3	6.2	61.5	11.3
エチオピア ³⁾	2017.7.1	94,352	39.6	57.4	3.1	69.0	5.3	74.3	7.7
ベトナム ³⁾	2016.7.1	92,695	23.8	68.2	8.0	34.9	11.7	46.6	33.5
ドイツ ³⁾	2017.1.1	82,522	13.4	65.4	21.2	20.5	32.4	52.9	158.5
トルコ ²⁾	2018.12.31	82,004	23.4	67.8	8.8	34.5	12.9	47.4	37.5
イラン ³⁾	2017.7.1	81,070	24.3	69.5	6.1	35.0	8.8	43.8	25.3
フランス ²⁾	2019.1.1	66,993	17.9	62.0	20.0	28.9	32.3	61.2	111.6
イギリス ²⁾	2017.7.1	66,040	17.9	64.0	18.2	28.0	28.4	56.3	101.5
タイ ³⁾	2017.7.1	65,522	17.5	71.0	11.5	24.7	16.2	40.9	65.4
イタリア ²⁾	2018.1.1	60,484	13.4	64.1	22.6	20.8	35.2	56.0	168.9
南アフリカ ²⁾	2018.7.1	57,726	29.5	64.9	5.6	45.5	8.6	54.1	18.9
ミャンマー ³⁾	2017.10.1	53,388	28.0	66.0	6.0	42.4	9.2	51.6	21.6
韓国 ²⁾	2018.7.1	51,635	12.9	72.8	14.3	17.8	19.6	37.4	110.5
コロンビア ²⁾	2018.6.30	49,834	25.9	66.1	8.1	39.2	12.2	51.4	31.2
タンザニア ³⁾	2013.7.1	47,133	44.4	52.6	3.0	84.4	5.6	90.0	6.6
スペイン ²⁾	2018.7.1	46,733	14.9	65.8	19.3	22.6	29.3	51.9	129.9
ケニア ³⁾	2017.7.1	46,595	41.2	55.5	3.3	74.3	5.9	80.1	7.9
アルゼンチン ³⁾	2017.7.1	44,045	24.8	64.1	11.0	38.7	17.2	55.9	44.5
ウクライナ ²⁾	2018.1.1	42,217	15.5	68.0	16.5	22.7	24.3	47.0	106.7
アルジェリア ³⁾	2017.7.1	41,696	29.7	64.2	6.1	46.3	9.6	55.9	20.7

注1) 人口4000万以上の国とした。

2) 各国統計機関のホームページによる。

3) 国連人口統計年鑑（2017年版）による。

4) $\frac{15\text{歳未満人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$ 5) $\frac{65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$

6) $\frac{15\text{歳未満人口} + 65\text{歳以上人口}}{15\sim64\text{歳人口}} \times 100$ 7) $\frac{65\text{歳以上人口}}{15\text{歳未満人口}} \times 100$

Ⅱ 都道府県別人口

1 人口の動向

東京都が全国人口の10.9%を占める

2018年10月1日現在の都道府県別の人口は、東京都が1382万2千人と最も多く、次いで神奈川県(917万7千人)、大阪府(881万3千人)、愛知県(753万7千人)、埼玉県(733万人)となっており、以下人口600万人台が1県、500万人台が3道県、300万人台が1県、200万人台が6府県、100万人台が21県、100万人未満が10県となっている。人口順位は全ての都道府県で前年と同順位となった。

全国に占める割合をみると、東京都が最も高く、前年に比べ0.1ポイント上昇し10.9%となった。なお、全国に占める割合が5%以上の5都府県で全国人口の36.9%となり、前年に比べ0.2ポイント上昇し、4%以上の9都道府県で54.4%となった。

(表5)

表5 都道府県別人口及び全国人口に占める割合(各年10月1日現在)

人口 順位	都道府県	2018年		2017年		人口 順位	都道府県	2018年		2017年	
		人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)			人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)	人口 (千人)	全国に 占める 割合(%)
—	全 国	126,443	100.0	126,706	100.0	24	鹿児島県	1,614	1.3	1,626	1.3
1	東 京 都	13,822	10.9	13,724	10.8	25	沖 縄 県	1,448	1.1	1,443	1.1
2	神 奈 川 県	9,177	7.3	9,159	7.2	26	滋 賀 県	1,412	1.1	1,413	1.1
3	大 阪 府	8,813	7.0	8,823	7.0	27	山 口 県	1,370	1.1	1,383	1.1
4	愛 知 県	7,537	6.0	7,525	5.9	28	愛 媛 県	1,352	1.1	1,364	1.1
5	埼 玉 県	7,330	5.8	7,310	5.8	29	長 崎 県	1,341	1.1	1,354	1.1
6	千 葉 県	6,255	4.9	6,246	4.9	30	奈 良 県	1,339	1.1	1,348	1.1
7	兵 庫 県	5,484	4.3	5,503	4.3	31	青 森 県	1,263	1.0	1,278	1.0
8	北 海 道	5,286	4.2	5,320	4.2	32	岩 手 県	1,241	1.0	1,255	1.0
9	福 岡 県	5,107	4.0	5,107	4.0	33	大 分 県	1,144	0.9	1,152	0.9
10	静 岡 県	3,659	2.9	3,675	2.9	34	石 川 県	1,143	0.9	1,147	0.9
11	茨 城 県	2,877	2.3	2,892	2.3	35	山 形 県	1,090	0.9	1,102	0.9
12	広 島 県	2,817	2.2	2,829	2.2	36	宮 崎 県	1,081	0.9	1,089	0.9
13	京 都 府	2,591	2.0	2,599	2.1	37	富 山 県	1,050	0.8	1,056	0.8
14	宮 城 県	2,316	1.8	2,323	1.8	38	秋 田 県	981	0.8	996	0.8
15	新 潟 県	2,246	1.8	2,267	1.8	39	香 川 県	962	0.8	967	0.8
16	長 野 県	2,063	1.6	2,076	1.6	40	和 歌 山 県	935	0.7	945	0.7
17	岐 阜 県	1,997	1.6	2,008	1.6	41	佐 賀 県	819	0.6	824	0.7
18	群 馬 県	1,952	1.5	1,960	1.5	42	山 梨 県	817	0.6	823	0.6
19	栃 木 県	1,946	1.5	1,957	1.5	43	福 井 県	774	0.6	779	0.6
20	岡 山 県	1,898	1.5	1,907	1.5	44	徳 島 県	736	0.6	743	0.6
21	福 島 県	1,864	1.5	1,882	1.5	45	高 知 県	706	0.6	714	0.6
22	三 重 県	1,791	1.4	1,800	1.4	46	島 根 県	680	0.5	685	0.5
23	熊 本 県	1,757	1.4	1,765	1.4	47	鳥 取 県	560	0.4	565	0.4

**東京都など7都県で人口増加
自然増加は沖縄県のみ**

人口増減率を都道府県別にみると、増加は7都県となっており、東京都が0.72%と最も高く、次いで沖縄県が0.31%、埼玉県が0.28%、神奈川県が0.20%などとなっている。

一方、減少は40道府県となっており、秋田県(-1.47%)、青森県(-1.22%)など6県で、人口減少率が1%を超えている。

人口増加率は、前年に比べ、沖縄県及び神奈川県で拡大、埼玉県は変わらず、東京都、愛知県、千葉県及び福岡県で縮小している。

一方、人口減少率が前年に比べ拡大したのは31道府県で、うち和歌山県(対前年差0.12ポイント)が最も拡大している。減少率が縮小したのは岐阜県(同0.09ポイント)など8県となっている。

図6 都道府県別人口増減率

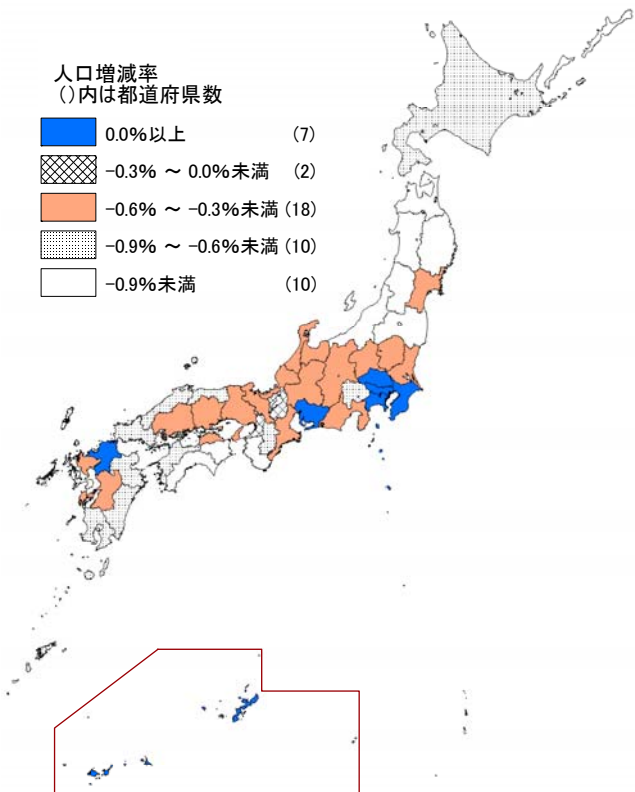


表6 都道府県別人口増減率

(単位 %)

人口増減率 順位	都道府県	人口増減率		人口増減率 順位	都道府県	人口増減率		人口増減率 順位	都道府県	人口増減率	
		2018年	2017年			2018年	2017年			2018年	2017年
—	全 国	-0.21	-0.18	16	静岡県	-0.44	-0.33	31	島根県	-0.71	-0.73
1	東京都	0.72	0.73	17	三重県	-0.46	-0.48	33	宮崎県	-0.74	-0.67
2	沖縄県	0.31	0.26	18	岡山県	-0.47	-0.39	34	大分県	-0.75	-0.65
3	埼玉県	0.28	0.28	19	熊本県	-0.48	-0.50	35	鳥取県	-0.84	-0.78
4	神奈川県	0.20	0.15	20	茨城県	-0.52	-0.43	36	山口県	-0.90	-0.82
5	愛知県	0.16	0.24	20	富山県	-0.52	-0.50	36	愛媛県	-0.90	-0.79
6	千葉県	0.14	0.16	22	佐賀県	-0.55	-0.55	38	新潟県	-0.92	-0.85
7	福岡県	0.01	0.04	23	栃木県	-0.56	-0.46	39	福島県	-0.99	-0.97
8	滋賀県	-0.01	-0.02	23	香川県	-0.56	-0.48	39	徳島県	-0.99	-0.91
9	大阪府	-0.12	-0.10	25	岐阜県	-0.58	-0.67	39	長崎県	-0.99	-0.93
10	京都府	-0.32	-0.24	26	福井県	-0.59	-0.49	42	山形県	-1.04	-1.03
11	宮城県	-0.33	-0.29	27	長野県	-0.60	-0.59	43	高知県	-1.06	-1.01
12	兵庫県	-0.34	-0.31	28	奈良県	-0.63	-0.65	44	和歌山県	-1.08	-0.96
13	石川県	-0.35	-0.30	29	北海道	-0.65	-0.59	45	岩手県	-1.12	-1.04
14	群馬県	-0.39	-0.38	30	鹿児島県	-0.70	-0.71	46	青森県	-1.22	-1.16
15	広島県	-0.41	-0.30	31	山梨県	-0.71	-0.77	47	秋田県	-1.47	-1.40

注) 人口増減率(%) = $\frac{\text{人口増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 人口増減 = 自然増減 + 社会増減

さらに人口増減の要因をみると、人口が増加した7都県のうち、沖縄県は自然増加・社会増加、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、愛知県及び福岡県は自然減少・社会増加となっている。

一方、人口が減少した40道府県は全て自然減少となっており、うち大阪府、滋賀県など8道府県が社会増加、他の32道府県が社会減少となっている。前年と比較すると、島根県は社会減少から社会増加に転じ、静岡県は社会増加から社会減少に転じている。

(図6, 表6, 図7, 表7)

図7 都道府県別人口の増減要因(自然増減率及び社会増減率)

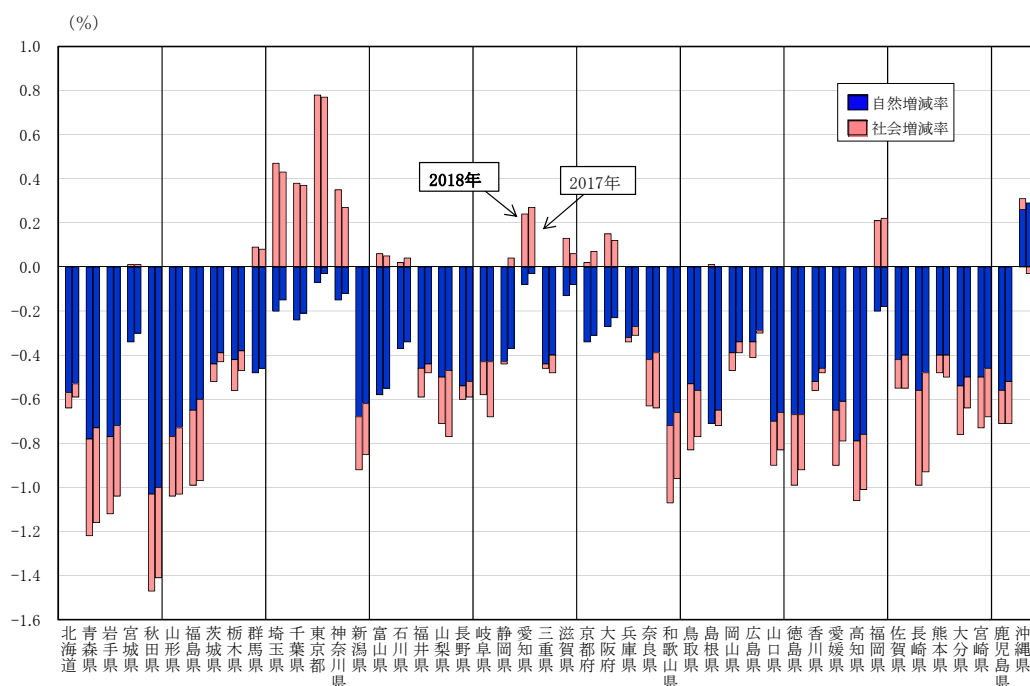


表7 人口増減要因別都道府県

増減要因		都道府県名 2018年	都道府県名 2017年	都道府県数 2018年	都道府県数 2017年
人口増加	自然増加・社会増加	沖縄県		1	0
	自然増加・社会減少		沖縄県	0	1
	自然減少・社会増加	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 愛知県 福岡県	埼玉県 千葉県 東京都 神奈川県 愛知県 福岡県	6	6
人口減少	自然増加・社会減少			0	0
	自然減少・社会増加	宮城県 群馬県 富山県 石川県 滋賀県 京都府 大阪府 島根県	宮城県 群馬県 富山県 石川県 静岡県 滋賀県 京都府 大阪府	8	8
	自然減少・社会減少	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 新潟県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 静岡県 三重県 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	北海道 青森県 岩手県 秋田県 山形県 福島県 茨城県 栃木県 新潟県 福井県 山梨県 長野県 岐阜県 三重県 兵庫県 奈良県 和歌山県 鳥取県 島根県 岡山県 広島県 山口県 徳島県 香川県 愛媛県 高知県 佐賀県 長崎県 熊本県 大分県 宮崎県 鹿児島県	32	32

沖縄県のみ自然増加，42都道府県は減少率が拡大

自然増減を都道府県別にみると，沖縄県のみ増加，他の46都道府県は減少となっている。

自然増加となった沖縄県の自然増加率は，前年に比べ0.03ポイント縮小している。

一方，自然減少率は，秋田県が1.03%と最も高く，次いで高知県が0.79%，青森県が0.78%などとなっている。自然減少となった46都道府県のうち，42都道府県は減少率が拡大，3県は変わらず，鳥取県は縮小した。（表8，図8）

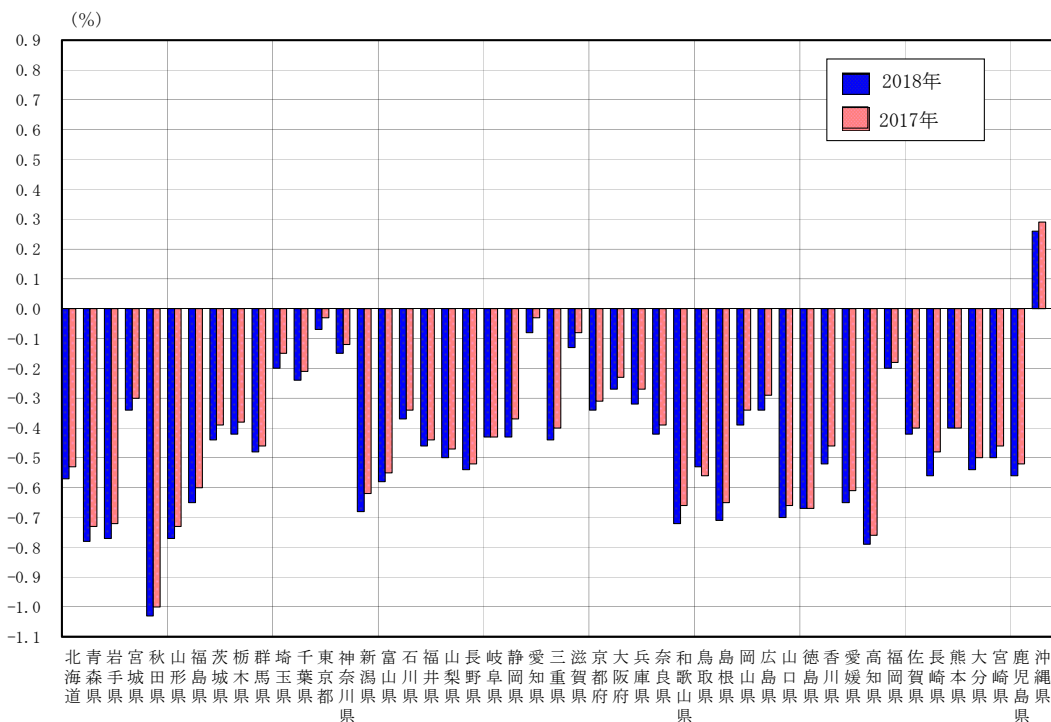
表8 都道府県別人口の自然増減率

(単位 %)

自然増減率順位	都道府県	自然増減率		自然増減率順位	都道府県	自然増減率		自然増減率順位	都道府県	自然増減率	
		2018年	2017年			2018年	2017年			2018年	2017年
—	全 国	-0.34	-0.30	16	熊 本 県	-0.40	-0.40	32	長 崎 県	-0.56	-0.48
1	沖 縄 県	0.26	0.29	17	栃 木 県	-0.42	-0.38	32	鹿 児 島 県	-0.56	-0.52
2	東 京 都	-0.07	-0.03	17	奈 良 県	-0.42	-0.39	34	北 海 道	-0.57	-0.53
3	愛 知 県	-0.08	-0.03	17	佐 賀 県	-0.42	-0.40	35	富 山 県	-0.58	-0.55
4	滋 賀 県	-0.13	-0.08	20	岐 阜 県	-0.43	-0.43	36	福 島 県	-0.65	-0.60
5	神 奈 川 県	-0.15	-0.12	20	静 岡 県	-0.43	-0.37	36	愛 媛 県	-0.65	-0.61
6	埼 玉 県	-0.20	-0.15	22	茨 城 県	-0.44	-0.39	38	徳 島 県	-0.67	-0.67
6	福 岡 県	-0.20	-0.18	22	三 重 県	-0.44	-0.40	39	新 潟 県	-0.68	-0.62
8	千 葉 県	-0.24	-0.21	24	福 井 県	-0.46	-0.44	40	山 口 県	-0.70	-0.66
9	大 阪 府	-0.27	-0.23	25	群 馬 県	-0.48	-0.46	41	島 根 県	-0.71	-0.65
10	兵 庫 県	-0.32	-0.27	26	山 梨 県	-0.50	-0.47	42	和 歌 山 県	-0.72	-0.66
11	宮 城 県	-0.34	-0.30	26	宮 崎 県	-0.50	-0.46	43	岩 手 県	-0.77	-0.72
11	京 都 府	-0.34	-0.31	28	香 川 県	-0.52	-0.46	43	山 形 県	-0.77	-0.73
11	広 島 県	-0.34	-0.29	29	鳥 取 県	-0.53	-0.56	45	青 森 県	-0.78	-0.73
14	石 川 県	-0.37	-0.34	30	長 野 県	-0.54	-0.52	46	高 知 県	-0.79	-0.76
15	岡 山 県	-0.39	-0.34	30	大 分 県	-0.54	-0.50	47	秋 田 県	-1.03	-1.00

注) 自然増減率 (%) = $\frac{\text{自然増減 (前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 自然増減 = 出生児数 - 死亡者数

図8 都道府県別人口の自然増減率



社会増加の15都府県のうち8都府県で増加率が拡大

社会増減を都道府県別にみると、増加が15都府県、減少が32道県となっている。社会増加率は、東京都が0.78%と最も高く、次いで埼玉県が0.47%、千葉県が0.38%などとなっている。増加した15都府県のうち東京都など8都府県で前年に比べ増加率が拡大、愛知県など4府県で縮小、宮城県は変わらず、沖縄県及び島根県で減少から増加に転じた。

一方、社会減少率は、青森県及び秋田県が0.44%と最も高く、次いで長崎県が0.43%、岩手県及び和歌山県が0.35%などとなっている。減少した32道県のうち19道県では減少率が拡大、12県は縮小、静岡県で増加から減少に転じた。

(表9、図9)

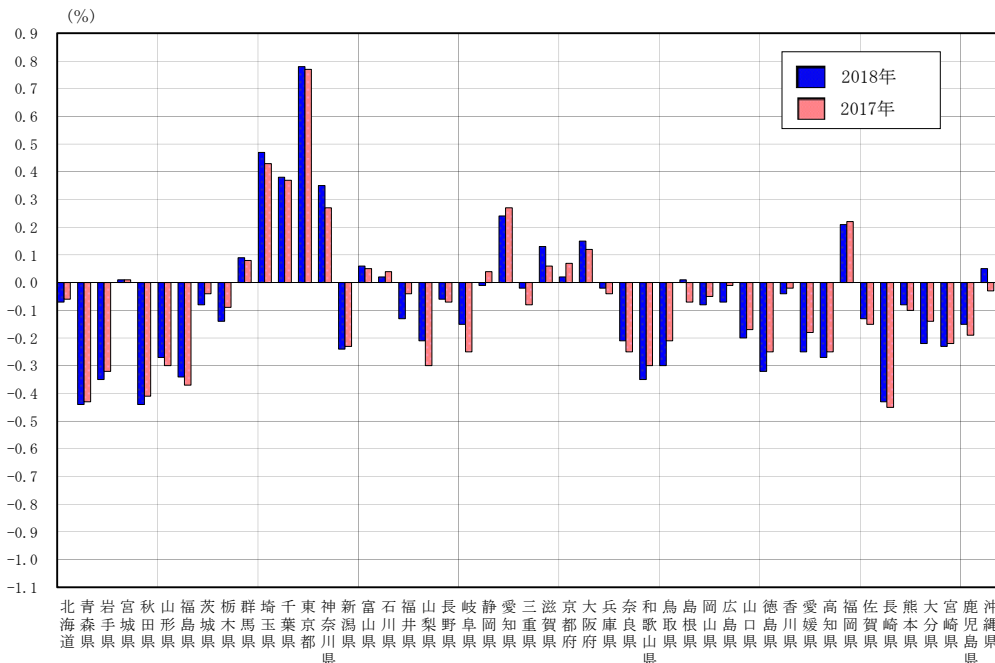
表9 都道府県別人口の社会増減率

(単位 %)

社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率		社会増減率順位	都道府県	社会増減率	
		2018年	2017年			2018年	2017年			2018年	2017年
—	全 国	0.13	0.12	16	静 岡 県	-0.01	0.04	32	山 梨 県	-0.21	-0.30
1	東 京 都	0.78	0.77	17	三 重 県	-0.02	-0.08	32	奈 良 県	-0.21	-0.25
2	埼 玉 県	0.47	0.43	17	兵 庫 県	-0.02	-0.04	34	大 分 県	-0.22	-0.14
3	千 葉 県	0.38	0.37	19	香 川 県	-0.04	-0.02	35	宮 崎 県	-0.23	-0.22
4	神 奈 川 県	0.35	0.27	20	長 野 県	-0.06	-0.07	36	新 潟 県	-0.24	-0.23
5	愛 知 県	0.24	0.27	21	北 海 道	-0.07	-0.06	37	愛 媛 県	-0.25	-0.18
6	福 岡 県	0.21	0.22	21	広 島 県	-0.07	-0.01	38	山 形 県	-0.27	-0.30
7	大 阪 府	0.15	0.12	23	茨 城 県	-0.08	-0.04	38	高 知 県	-0.27	-0.25
8	滋 賀 県	0.13	0.06	23	岡 山 県	-0.08	-0.05	40	鳥 取 県	-0.30	-0.21
9	群 馬 県	0.09	0.08	23	熊 本 県	-0.08	-0.10	41	徳 島 県	-0.32	-0.25
10	富 山 県	0.06	0.05	26	福 井 県	-0.13	-0.04	42	福 島 県	-0.34	-0.37
11	沖 縄 県	0.05	-0.03	26	佐 賀 県	-0.13	-0.15	43	岩 手 県	-0.35	-0.32
12	石 川 県	0.02	0.04	28	栃 木 県	-0.14	-0.09	43	和 歌 山 県	-0.35	-0.30
12	京 都 府	0.02	0.07	29	岐 阜 県	-0.15	-0.25	45	長 崎 県	-0.43	-0.45
14	宮 城 県	0.01	0.01	29	鹿 児 島 県	-0.15	-0.19	46	青 森 県	-0.44	-0.43
14	島 根 県	0.01	-0.07	31	山 口 県	-0.20	-0.17	46	秋 田 県	-0.44	-0.41

注) 社会増減率 (%) = $\frac{\text{社会増減(前年10月～当年9月)}}{\text{前年10月1日現在人口}} \times 100$
 社会増減 = 都道府県間転入超過数 + 都道府県別入国超過数
 都道府県間転入超過数 = 都道府県間転入者数 - 都道府県間転出者数
 都道府県別入国超過数 = 都道府県別入国者数 - 都道府県別出国者数

図9 都道府県別人口の社会増減率



2 年齢別人口

44都道府県で75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回る

年齢3区分別人口の割合を都道府県別にみると、15歳未満人口の割合は沖縄県が17.0%と最も高く、次いで滋賀県が14.0%、佐賀県が13.6%、熊本県及び宮崎県が13.4%などとなっている。一方、秋田県が10.0%と最も低く、次いで青森県が10.8%、北海道が10.9%、東京都及び高知県が11.2%などとなっている。15歳未満人口の割合は総じて低下傾向にあり、前年に比べ4都県で同率、43道府県で低下している。(表10)

表10 都道府県、年齢3区分別人口の割合（各年10月1日現在）

都道府県	2018年				2017年			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち
				75歳以上				75歳以上
全 国	12.2	59.7	28.1	14.2	12.3	60.0	27.7	13.8
北海道	10.9	57.7	31.3	15.8	11.1	58.3	30.7	15.3
青森県	10.8	56.6	32.6	16.7	11.0	57.2	31.8	16.3
岩手県	11.3	56.2	32.5	17.4	11.5	56.7	31.9	17.0
宮城県	11.9	60.3	27.8	13.9	12.1	60.8	27.2	13.6
秋田県	10.0	53.6	36.4	19.7	10.1	54.3	35.6	19.3
山形県	11.6	55.5	32.9	17.6	11.8	56.0	32.2	17.4
福島県	11.6	57.5	30.9	15.9	11.7	58.1	30.2	15.6
茨城県	12.1	58.9	28.9	14.0	12.3	59.4	28.3	13.5
栃木県	12.3	59.6	28.0	13.4	12.5	60.1	27.4	13.0
群馬県	12.1	58.5	29.4	14.7	12.3	58.7	28.9	14.2
埼玉県	12.2	61.5	26.4	12.6	12.3	61.7	26.0	11.9
千葉県	12.0	60.5	27.5	13.3	12.1	60.8	27.1	12.7
東京都	11.2	65.7	23.1	11.9	11.2	65.7	23.0	11.6
神奈川県	12.1	62.8	25.1	12.5	12.3	62.9	24.8	12.0
新潟県	11.6	56.5	31.9	16.7	11.7	57.0	31.3	16.4
富山県	11.6	56.4	32.0	16.4	11.8	56.6	31.6	16.0
石川県	12.5	58.3	29.2	14.7	12.6	58.5	28.8	14.2
福井県	12.8	57.0	30.2	15.8	12.9	57.3	29.8	15.4
山梨県	11.9	57.8	30.3	15.8	12.0	58.2	29.8	15.4
長野県	12.4	56.1	31.5	16.9	12.5	56.3	31.1	16.5
岐阜県	12.7	57.5	29.8	15.1	12.9	57.8	29.3	14.6
静岡県	12.5	58.0	29.5	14.9	12.6	58.3	29.1	14.5
愛知県	13.3	61.8	24.9	12.2	13.4	62.0	24.6	11.8
三重県	12.4	58.2	29.4	15.1	12.6	58.4	29.0	14.7
滋賀県	14.0	60.3	25.7	12.6	14.1	60.6	25.3	12.2
京都府	11.7	59.4	28.9	14.7	11.9	59.6	28.6	14.1
大阪府	12.0	60.6	27.5	13.8	12.1	60.7	27.2	13.2
兵庫県	12.5	58.8	28.8	14.4	12.6	59.1	28.3	13.9
奈良県	12.0	57.2	30.9	15.5	12.1	57.6	30.3	14.8
和歌山県	11.7	55.6	32.7	17.1	11.8	55.9	32.2	16.7
鳥取県	12.6	55.8	31.6	16.6	12.7	56.3	31.0	16.4
島根県	12.3	53.7	34.0	18.3	12.4	54.1	33.6	18.2
岡山県	12.6	57.3	30.1	15.6	12.8	57.5	29.7	15.2
広島県	12.9	58.1	29.0	14.6	13.0	58.4	28.6	14.2
山口県	11.8	54.3	33.9	17.7	11.9	54.7	33.4	17.2
徳島県	11.3	55.7	33.1	17.1	11.4	56.2	32.4	16.8
香川県	12.3	56.1	31.5	16.0	12.4	56.5	31.1	15.8
愛媛県	12.0	55.4	32.6	16.8	12.1	55.9	32.1	16.5
高知県	11.2	54.1	34.8	18.4	11.3	54.5	34.2	18.1
福岡県	13.2	59.2	27.6	13.6	13.2	59.7	27.1	13.3
佐賀県	13.6	56.6	29.7	15.3	13.7	57.1	29.2	15.1
長崎県	12.7	55.3	32.0	16.6	12.8	55.9	31.3	16.4
熊本県	13.4	56.0	30.6	16.2	13.4	56.5	30.1	16.0
大分県	12.3	55.2	32.4	16.9	12.4	55.8	31.8	16.6
宮崎県	13.4	54.9	31.7	16.5	13.4	55.5	31.1	16.2
鹿児島県	13.3	55.3	31.4	16.7	13.4	55.8	30.8	16.6
沖縄県	17.0	61.4	21.6	10.8	17.1	61.9	21.0	10.6

15～64歳人口の割合は、東京都が65.7%と最も高く、次いで神奈川県が62.8%、愛知県が61.8%、埼玉県が61.5%、沖縄県が61.4%などとなっている。一方、秋田県が53.6%と最も低く、次いで島根県が53.7%、高知県が54.1%、山口県が54.3%などとなっている。15～64歳人口の割合は前年に比べ、東京都は同率、46道府県で低下している。

65歳以上人口の割合は、秋田県が36.4%と最も高く、次いで高知県が34.8%、島根県が34.0%などとなっており、26道県で30.0%以上となっている。一方、沖縄県が21.6%と最も低く、次いで東京都が23.1%、愛知県が24.9%などとなっている。

また、75歳以上人口の割合をみると、秋田県が19.7%と最も高く、沖縄県が10.8%と最も低くなっている。

なお、75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を上回っているのは44都道府県となっており、前年の42都道府県から2県（埼玉県及び神奈川県）増加している。75歳以上人口の割合が15歳未満人口の割合を下回ったのは、愛知県、滋賀県及び沖縄県のみとなっている。（表10）

対前年増減率は65歳以上人口では沖縄県、75歳以上人口では埼玉県が最も高い

65歳以上人口の対前年増減率を都道府県別にみると、全ての都道府県で増加となっており、沖縄県が3.2%と最も高く、次いで宮城県が1.9%などとなっている。全国平均（1.2%）を上回っているのは14道県となっている。

また、75歳以上人口の対前年増減率をみると、鹿児島県は変わらず、46都道府県で増加となっており、埼玉県が5.5%と最も高く、次いで千葉県が5.1%、神奈川県が4.5%などとなっている。全国平均（2.8%）を上回っているのは11都府県となっている。（表11）

表11 都道府県別65歳以上人口の対前年増減率

（単位：%）

都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上		都道府県	65歳以上	
	65歳以上	うち75歳以上		65歳以上	うち75歳以上		65歳以上	うち75歳以上
全 国	1.2	2.8	富 山 県	0.7	1.9	島 根 県	0.4	0.4
北 海 道	1.4	2.5	石 川 県	0.9	2.8	岡 山 県	0.8	2.2
青 森 県	1.2	1.4	福 井 県	0.8	1.8	広 島 県	1.0	2.6
岩 手 県	1.0	0.9	山 梨 県	1.1	2.2	山 口 県	0.5	1.6
宮 城 県	1.9	2.4	長 野 県	0.6	1.7	徳 島 県	0.9	1.0
秋 田 県	0.8	0.5	岐 阜 県	1.0	2.6	香 川 県	0.9	1.3
山 形 県	0.9	0.1	静 岡 県	1.2	2.8	愛 媛 県	0.7	0.6
福 島 県	1.2	0.9	愛 知 県	1.3	3.9	高 知 県	0.4	0.8
茨 城 県	1.7	3.3	三 重 県	0.9	2.4	福 岡 県	1.7	2.3
栃 木 県	1.8	2.7	滋 賀 県	1.6	3.3	佐 賀 県	1.5	0.7
群 馬 県	1.3	2.8	京 都 府	0.8	3.4	長 崎 県	1.2	0.4
埼 玉 県	1.8	5.5	大 阪 府	0.9	4.0	熊 本 県	1.2	0.8
千 葉 県	1.7	5.1	兵 庫 県	1.2	3.2	大 分 県	1.1	1.3
東 京 都	0.9	3.4	奈 良 県	1.3	3.8	宮 崎 県	1.2	0.7
神 奈 川 県	1.4	4.5	和 歌 山 県	0.4	1.6	鹿 児 島 県	1.0	0.0
新 潟 県	0.9	0.9	鳥 取 県	1.1	0.8	沖 縄 県	3.2	1.9

注) 対前年増減率 (%) = $\left(\frac{\text{当年の65 (75) 歳以上人口}}{\text{前年の65 (75) 歳以上人口}} - 1 \right) \times 100$

<参考>

〔 3大都市圏別人口 〕

都道府県別人口を3大都市圏別に合算してみると、東京圏は3658万3千人、名古屋圏は1132万5千人、大阪圏は1822万7千人となっており、3大都市圏の人口は6613万5千人となっている。

全国に占める割合をみると、前年に比べ東京圏及び名古屋圏はそれぞれ0.1ポイント上昇、大阪圏は同率となっている。3大都市圏では0.2ポイント上昇している。

(参考表3)

参考表3 3大都市圏別人口の推移 (1980年～2018年)

年次	人 口 (千人)					全国に占める割合 (%)				
	全国	3大都市圏計				全国	3大都市圏計			
		東京圏	名古屋圏	大阪圏	東京圏		名古屋圏	大阪圏		
1980年	117,060	55,922	28,699	9,869	17,355	100.0	47.8	24.5	8.4	14.8
1985	121,049	58,342	30,273	10,231	17,838	100.0	48.2	25.0	8.5	14.7
1990	123,611	60,464	31,797	10,550	18,117	100.0	48.9	25.7	8.5	14.7
1995	125,570	61,646	32,577	10,810	18,260	100.0	49.1	25.9	8.6	14.5
2000	126,926	62,870	33,418	11,008	18,443	100.0	49.5	26.3	8.7	14.5
2001	127,316	63,235	33,687	11,064	18,483	100.0	49.7	26.5	8.7	14.5
2002	127,486	63,494	33,905	11,104	18,486	100.0	49.8	26.6	8.7	14.5
2003	127,694	63,788	34,148	11,144	18,496	100.0	50.0	26.7	8.7	14.5
2004	127,787	64,006	34,328	11,183	18,495	100.0	50.1	26.9	8.8	14.5
2005	127,768	64,185	34,479	11,229	18,477	100.0	50.2	27.0	8.8	14.5
2006	127,901	64,480	34,713	11,283	18,484	100.0	50.4	27.1	8.8	14.5
2007	128,033	64,806	34,985	11,334	18,487	100.0	50.6	27.3	8.9	14.4
2008	128,084	65,083	35,227	11,370	18,486	100.0	50.8	27.5	8.9	14.4
2009	128,032	65,249	35,396	11,367	18,486	100.0	51.0	27.6	8.9	14.4
2010	128,057	65,455	35,619	11,346	18,490	100.0	51.1	27.8	8.9	14.4
2011	127,834	65,497	35,684	11,337	18,476	100.0	51.2	27.9	8.9	14.5
2012	127,593	65,508	35,721	11,334	18,452	100.0	51.3	28.0	8.9	14.5
2013	127,414	65,579	35,820	11,335	18,423	100.0	51.5	28.1	8.9	14.5
2014	127,237	65,674	35,958	11,332	18,384	100.0	51.6	28.3	8.9	14.4
2015	127,095	65,811	36,131	11,331	18,349	100.0	51.8	28.4	8.9	14.4
2016	126,933	65,945	36,294	11,337	18,314	100.0	52.0	28.6	8.9	14.4
2017	126,706	66,044	36,438	11,333	18,273	100.0	52.1	28.8	8.9	14.4
2018	126,443	66,135	36,583	11,325	18,227	100.0	52.3	28.9	9.0	14.4

注) ・各年10月1日現在。1980年～2000年、2005年、2010年及び2015年は国勢調査人口による。

- ・東京圏 東京都、神奈川県、埼玉県、千葉県
- 名古屋圏 愛知県、岐阜県、三重県
- 大阪圏 大阪府、兵庫県、京都府、奈良県

統計表

第1表 年 齡 (各 歳) , 男 女 別 人 口

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
総 数	126,443	61,532	64,911	94.8	124,218	60,455	63,763	94.8
0 歳	942	483	459	105.1	926	475	452	105.1
1	961	493	469	105.1	946	485	461	105.0
2	1,000	514	487	105.6	985	506	479	105.6
3	960	490	470	104.3	946	483	463	104.3
4	975	499	476	105.0	959	491	468	104.9
5	1,012	517	495	104.5	997	509	488	104.4
6	1,018	520	497	104.7	1,004	513	490	104.6
7	1,046	536	510	105.1	1,033	529	504	105.1
8	1,049	538	511	105.2	1,037	532	505	105.2
9	1,061	544	517	105.1	1,049	538	511	105.1
10	1,081	553	527	105.0	1,069	548	522	105.0
11	1,073	550	523	105.1	1,062	544	518	105.0
12	1,066	545	520	104.8	1,055	540	515	104.8
13	1,067	546	521	104.9	1,057	541	516	104.9
14	1,105	565	540	104.6	1,095	560	535	104.6
15	1,125	576	548	105.2	1,115	571	543	105.2
16	1,159	594	565	105.2	1,148	588	559	105.2
17	1,175	603	572	105.4	1,163	597	566	105.3
18	1,214	625	589	106.0	1,190	613	577	106.1
19	1,235	634	601	105.6	1,188	611	577	105.9
20	1,266	651	615	105.8	1,201	619	583	106.2
21	1,264	651	613	106.2	1,192	613	580	105.6
22	1,257	650	607	107.0	1,183	608	575	105.8
23	1,277	659	618	106.7	1,198	615	584	105.3
24	1,265	653	612	106.6	1,188	610	579	105.3
25	1,234	636	598	106.4	1,159	594	565	105.0
26	1,238	638	601	106.2	1,171	600	572	105.0
27	1,228	631	598	105.5	1,165	595	570	104.5
28	1,248	639	609	104.8	1,183	603	580	104.0
29	1,275	651	623	104.5	1,215	619	596	103.9
30	1,315	672	643	104.6	1,260	643	617	104.3
31	1,350	689	661	104.2	1,297	661	636	104.0
32	1,373	701	672	104.3	1,325	676	649	104.2
33	1,426	724	702	103.2	1,381	702	679	103.4
34	1,472	746	726	102.8	1,428	725	703	103.1
35	1,493	758	736	103.0	1,448	736	712	103.4
36	1,495	757	738	102.6	1,449	736	713	103.3
37	1,511	766	745	102.9	1,470	748	723	103.4
38	1,576	799	777	102.8	1,537	781	755	103.4
39	1,618	820	797	102.9	1,579	804	775	103.6
40	1,681	852	829	102.7	1,645	836	809	103.4
41	1,726	875	851	102.8	1,691	860	831	103.4
42	1,808	916	891	102.8	1,775	902	872	103.4
43	1,888	956	931	102.7	1,856	943	913	103.3
44	1,991	1,010	981	102.9	1,959	996	963	103.5
45	2,025	1,023	1,002	102.1	1,993	1,010	983	102.8
46	1,987	1,006	981	102.5	1,955	993	962	103.3
47	1,934	977	957	102.1	1,901	964	937	102.9
48	1,875	947	928	102.1	1,843	935	908	102.9
49	1,845	930	915	101.7	1,814	919	896	102.6

注) * 女性100人に対する男性の数

及び人口性比—総人口，日本人人口（2018年10月1日現在）

（単位 千人）

年 齢	総 人 口				日 本 人 人 口			
	男 女 計	男	女	人口性比 *	男 女 計	男	女	人口性比 *
50 歳	1,803	909	895	101.5	1,773	897	876	102.4
51	1,797	905	892	101.5	1,771	895	876	102.1
52	1,405	705	700	100.7	1,380	695	685	101.5
53	1,732	870	863	100.8	1,707	860	848	101.4
54	1,622	814	808	100.8	1,597	804	793	101.3
55	1,579	791	788	100.4	1,556	782	774	101.0
56	1,526	763	763	100.1	1,505	755	750	100.6
57	1,501	750	751	99.8	1,482	742	740	100.3
58	1,509	751	758	99.1	1,492	744	748	99.5
59	1,536	764	772	98.9	1,520	757	763	99.2
60	1,492	739	753	98.1	1,477	732	744	98.5
61	1,448	716	732	97.8	1,434	710	724	98.1
62	1,520	750	770	97.4	1,506	744	762	97.6
63	1,568	772	795	97.1	1,554	767	788	97.3
64	1,564	767	796	96.4	1,551	762	789	96.5
65	1,658	809	849	95.3	1,646	804	843	95.4
66	1,749	850	899	94.6	1,737	845	893	94.7
67	1,843	893	950	94.0	1,833	888	945	94.0
68	1,970	949	1,021	93.0	1,960	944	1,016	93.0
69	2,148	1,030	1,117	92.2	2,138	1,026	1,112	92.2
70	2,115	1,009	1,106	91.2	2,105	1,004	1,101	91.2
71	1,993	948	1,045	90.7	1,984	944	1,040	90.7
72	1,234	579	654	88.5	1,227	576	651	88.5
73	1,312	608	705	86.2	1,305	604	701	86.2
74	1,581	725	856	84.8	1,574	722	852	84.8
75	1,514	690	823	83.8	1,507	687	820	83.8
76	1,534	692	841	82.3	1,528	690	838	82.3
77	1,467	656	810	81.0	1,461	654	807	81.1
78	1,306	577	729	79.1	1,301	575	726	79.2
79	1,112	485	627	77.3	1,107	483	624	77.3
80	1,155	494	661	74.7	1,151	492	659	74.7
81	1,150	483	667	72.4	1,146	482	665	72.5
82	1,110	456	653	69.8	1,106	455	651	69.8
83	1,017	406	611	66.5	1,014	405	609	66.5
84	916	355	561	63.2	913	354	560	63.2
85	866	323	543	59.6	864	323	541	59.6
86	790	286	504	56.8	788	285	502	56.8
87	706	244	461	53.0	704	244	460	53.0
88	610	202	409	49.4	609	201	408	49.4
89	542	170	372	45.6	540	169	371	45.6
90	470	140	330	42.6	469	140	329	42.5
91	400	113	287	39.6	399	113	286	39.6
92	337	89	248	36.0	337	89	247	36.0
93	265	64	201	31.8	264	64	201	31.8
94	202	45	158	28.3	202	44	157	28.3
95	156	30	126	24.0	156	30	126	24.0
96	109	19	90	21.3	109	19	90	21.2
97	79	13	66	19.6	79	13	66	19.6
98	60	9	51	18.0	60	9	51	18.1
99	35	5	30	17.1	35	5	29	17.1
100 歳以上	69	9	60	14.8	69	9	60	14.8

第2表 都道府県，男女別人口及び人口性比－総人口，日本人人口（2018年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	総人口				日本人人口			
	男女計	男	女	人口性比*	男女計	男	女	人口性比*
全 国	126,443	61,532	64,911	94.8	124,218	60,455	63,763	94.8
01 北海道	5,286	2,489	2,797	89.0	5,253	2,475	2,778	89.1
02 青森県	1,263	593	670	88.6	1,258	591	666	88.8
03 岩手県	1,241	598	643	93.0	1,234	595	639	93.2
04 宮城県	2,316	1,132	1,184	95.6	2,296	1,123	1,173	95.7
05 秋田県	981	461	520	88.6	978	460	517	88.9
06 山形県	1,090	526	565	93.1	1,083	523	560	93.5
07 福島県	1,864	923	941	98.1	1,851	917	934	98.2
08 茨城県	2,877	1,435	1,442	99.5	2,829	1,411	1,418	99.5
09 栃木県	1,946	969	977	99.2	1,919	957	962	99.5
10 群馬県	1,952	965	987	97.8	1,901	939	962	97.5
11 埼玉県	7,330	3,658	3,672	99.6	7,175	3,579	3,596	99.5
12 千葉県	6,255	3,105	3,150	98.6	6,143	3,054	3,088	98.9
13 東京都	13,822	6,802	7,020	96.9	13,340	6,563	6,777	96.8
14 神奈川県	9,177	4,576	4,601	99.4	8,993	4,484	4,508	99.5
15 新潟県	2,246	1,088	1,157	94.1	2,230	1,082	1,148	94.3
16 富山県	1,050	510	541	94.2	1,035	502	533	94.2
17 石川県	1,143	555	589	94.3	1,130	548	582	94.1
18 福井県	774	376	398	94.5	762	371	391	94.8
19 山梨県	817	400	417	95.9	805	395	410	96.2
20 長野県	2,063	1,006	1,057	95.2	2,032	993	1,039	95.5
21 岐阜県	1,997	968	1,029	94.1	1,956	949	1,007	94.2
22 静岡県	3,659	1,803	1,856	97.1	3,582	1,766	1,816	97.2
23 愛知県	7,537	3,770	3,767	100.1	7,323	3,665	3,658	100.2
24 三重県	1,791	874	917	95.3	1,751	854	898	95.1
25 滋賀県	1,412	697	715	97.5	1,388	685	703	97.4
26 京都府	2,591	1,238	1,353	91.5	2,539	1,213	1,326	91.5
27 大阪府	8,813	4,232	4,581	92.4	8,639	4,149	4,490	92.4
28 兵庫県	5,484	2,614	2,870	91.1	5,394	2,570	2,824	91.0
29 奈良県	1,339	631	708	89.1	1,329	626	703	89.0
30 和歌山県	935	440	495	88.8	929	438	491	89.0
31 鳥取県	560	268	293	91.6	556	266	290	91.9
32 島根県	680	328	352	93.1	671	324	348	93.1
33 岡山県	1,898	912	986	92.5	1,877	902	975	92.6
34 広島県	2,817	1,367	1,450	94.3	2,776	1,346	1,431	94.1
35 山口県	1,370	650	720	90.3	1,355	643	712	90.3
36 徳島県	736	351	385	91.2	731	350	382	91.5
37 香川県	962	466	496	94.0	952	461	491	94.0
38 愛媛県	1,352	639	713	89.7	1,342	634	708	89.6
39 高知県	706	333	373	89.2	702	331	371	89.0
40 福岡県	5,107	2,416	2,691	89.8	5,047	2,384	2,662	89.6
41 佐賀県	819	388	432	89.8	813	385	428	89.9
42 長崎県	1,341	631	710	88.8	1,333	627	706	88.8
43 熊本県	1,757	829	928	89.4	1,743	824	919	89.6
44 大分県	1,144	542	602	90.0	1,132	537	596	90.1
45 宮崎県	1,081	509	572	88.9	1,074	506	568	89.1
46 鹿児島県	1,614	758	856	88.6	1,604	755	849	89.0
47 沖縄県	1,448	712	736	96.8	1,432	703	729	96.4

注) * 女性100人に対する男性の数

第3表 都道府県，年齢（3区分），男女別人口—総人口（2018年10月1日現在）

（単位 千人）

都道府県	男女計				男				女			
	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上	15歳未満	15～64歳	65歳以上	うち 75歳以上
全 国	15,415	75,451	35,578	17,975	7,893	38,182	15,458	7,057	7,522	37,269	20,120	10,918
01 北海道	577	3,052	1,656	836	295	1,502	692	317	282	1,551	964	519
02 青森県	137	714	412	211	70	355	169	75	67	359	243	136
03 岩手県	140	697	403	216	72	356	170	79	68	341	234	136
04 宮城県	276	1,396	643	323	142	709	281	125	135	687	362	197
05 秋田県	98	526	357	193	50	264	147	69	48	262	210	123
06 山形県	127	605	358	192	65	307	154	72	62	299	204	120
07 福島県	216	1,072	576	297	111	559	253	113	105	513	323	183
08 茨城県	349	1,696	833	404	179	881	376	166	170	815	457	237
09 栃木県	240	1,160	546	261	123	602	244	104	117	558	302	157
10 群馬県	237	1,141	574	286	121	589	255	114	115	552	320	172
11 埼玉県	891	4,505	1,934	922	456	2,326	875	390	434	2,178	1,059	532
12 千葉県	748	3,785	1,721	832	383	1,943	778	351	364	1,842	944	481
13 東京都	1,550	9,084	3,189	1,641	792	4,630	1,380	640	758	4,453	1,808	1,001
14 神奈川県	1,111	5,761	2,305	1,148	569	2,979	1,028	473	542	2,782	1,277	675
15 新潟県	260	1,270	716	375	134	647	308	142	126	623	408	233
16 富山県	122	593	336	172	63	304	143	65	59	289	193	107
17 石川県	143	667	334	168	73	339	143	64	70	328	191	104
18 福井県	99	441	234	122	51	224	101	47	48	217	133	75
19 山梨県	97	473	248	129	50	242	109	51	47	231	139	78
20 長野県	255	1,158	651	349	131	590	285	139	124	567	365	210
21 岐阜県	253	1,148	595	301	130	577	261	120	123	571	334	181
22 静岡県	456	2,122	1,081	546	234	1,092	478	219	222	1,031	604	327
23 愛知県	1,002	4,659	1,875	923	513	2,420	837	379	489	2,239	1,039	543
24 三重県	222	1,042	527	270	113	531	230	108	109	511	297	163
25 滋賀県	197	852	363	178	101	434	162	72	96	418	201	106
26 京都府	304	1,539	749	380	156	762	321	150	148	777	428	230
27 大阪府	1,056	5,336	2,420	1,214	540	2,643	1,048	484	516	2,693	1,372	731
28 兵庫県	683	3,224	1,577	791	350	1,583	682	312	333	1,641	896	479
29 奈良県	160	765	413	207	82	369	180	84	79	396	233	123
30 和歌山県	109	520	306	160	56	255	129	61	53	265	177	99
31 鳥取県	71	313	177	93	36	157	74	34	35	155	103	59
32 島根県	84	366	231	125	43	187	98	46	41	178	133	79
33 岡山県	240	1,087	571	296	124	544	245	114	116	543	326	182
34 広島県	364	1,636	817	412	186	830	352	159	178	807	466	254
35 山口県	161	745	465	242	83	373	195	90	79	372	270	152
36 徳島県	83	410	243	126	43	203	105	48	40	206	139	78
37 香川県	119	540	303	154	61	273	132	60	58	267	171	94
38 愛媛県	162	749	441	227	83	371	185	84	79	378	255	143
39 高知県	79	382	245	130	40	190	103	48	39	191	143	82
40 福岡県	674	3,026	1,408	695	345	1,483	589	256	329	1,543	819	439
41 佐賀県	112	464	244	126	57	228	102	46	54	235	142	80
42 長崎県	171	741	429	222	88	364	179	81	83	377	250	142
43 熊本県	235	985	537	284	120	483	226	105	115	502	311	179
44 大分県	141	632	371	193	72	314	156	72	69	318	215	121
45 宮崎県	145	594	342	178	74	290	145	67	71	304	197	111
46 鹿児島県	215	893	506	270	111	433	215	99	105	460	292	171
47 沖縄県	247	888	313	156	126	446	140	62	121	442	173	94

参考表1 年 齡 (5 歳 階 級)

年 齡 階 級	2017年10月	2017年11月	2017年12月	2018年1月	2018年2月	2018年3月
総 人 口						
総 数	126,706	126,714	126,695	126,592	126,609	126,493
0 ～ 4 歳	4,909	4,902	4,896	4,893	4,887	4,881
5 ～ 9	5,251	5,243	5,239	5,237	5,230	5,221
10 ～ 14	5,432	5,430	5,429	5,427	5,420	5,419
15 ～ 19	5,995	5,996	5,990	5,983	5,979	5,968
20 ～ 24	6,228	6,243	6,251	6,242	6,265	6,234
25 ～ 29	6,291	6,293	6,287	6,253	6,276	6,256
30 ～ 34	7,112	7,101	7,090	7,058	7,056	7,038
35 ～ 39	7,884	7,867	7,853	7,829	7,822	7,803
40 ～ 44	9,443	9,419	9,395	9,363	9,328	9,293
45 ～ 49	9,457	9,477	9,495	9,513	9,529	9,540
50 ～ 54	8,156	8,175	8,194	8,212	8,209	8,212
55 ～ 59	7,592	7,605	7,610	7,618	7,610	7,615
60 ～ 64	7,804	7,774	7,752	7,734	7,707	7,684
65 ～ 69	9,921	9,869	9,824	9,796	9,720	9,661
70 ～ 74	7,749	7,800	7,838	7,868	7,933	7,982
75 ～ 79	6,738	6,741	6,735	6,737	6,743	6,757
80 ～ 84	5,293	5,303	5,313	5,322	5,336	5,345
85 ～ 89	3,396	3,412	3,429	3,431	3,458	3,470
90 ～ 94	1,582	1,590	1,597	1,596	1,612	1,622
95 ～ 99	405	408	411	410	418	423
100 歳 以 上	67	68	68	68	69	70
(再掲)						
15 歳 未 満	15,592	15,575	15,563	15,557	15,537	15,521
15 ～ 64 歳	75,962	75,949	75,916	75,807	75,781	75,641
65 歳 以 上	35,152	35,190	35,215	35,228	35,290	35,330
うち75歳以上	17,482	17,522	17,553	17,564	17,637	17,688
うち85歳以上	5,450	5,478	5,505	5,505	5,558	5,585
日 本 人 人 口						
総 数	124,648	124,614	124,576	124,630	124,495	124,438
0 ～ 4 歳	4,836	4,828	4,822	4,824	4,814	4,809
5 ～ 9	5,191	5,183	5,178	5,182	5,169	5,160
10 ～ 14	5,382	5,380	5,378	5,380	5,369	5,368
15 ～ 19	5,898	5,894	5,889	5,892	5,881	5,874
20 ～ 24	5,920	5,920	5,924	5,941	5,939	5,940
25 ～ 29	5,999	5,990	5,981	5,979	5,968	5,960
30 ～ 34	6,882	6,866	6,853	6,845	6,819	6,805
35 ～ 39	7,683	7,664	7,649	7,643	7,618	7,601
40 ～ 44	9,280	9,255	9,230	9,211	9,164	9,130
45 ～ 49	9,299	9,318	9,335	9,363	9,370	9,384
50 ～ 54	8,030	8,048	8,066	8,091	8,082	8,085
55 ～ 59	7,503	7,515	7,519	7,529	7,519	7,523
60 ～ 64	7,737	7,707	7,684	7,668	7,639	7,616
65 ～ 69	9,868	9,816	9,771	9,744	9,667	9,608
70 ～ 74	7,712	7,762	7,800	7,830	7,895	7,944
75 ～ 79	6,712	6,714	6,708	6,711	6,716	6,730
80 ～ 84	5,277	5,287	5,297	5,306	5,320	5,329
85 ～ 89	3,388	3,404	3,421	3,423	3,450	3,462
90 ～ 94	1,579	1,587	1,594	1,593	1,609	1,619
95 ～ 99	404	407	410	409	418	423
100 歳 以 上	67	68	68	68	69	70
(再掲)						
15 歳 未 満	15,410	15,391	15,379	15,385	15,352	15,337
15 ～ 64 歳	74,231	74,178	74,129	74,162	74,000	73,917
65 歳 以 上	35,007	35,045	35,069	35,083	35,144	35,184
うち75歳以上	17,427	17,467	17,498	17,509	17,582	17,632
うち85歳以上	5,438	5,466	5,493	5,493	5,546	5,573

別 人 口－総人口，日本人人口（各月 1 日現在）

（単位 千人）

2018年 4 月	2018年 5 月	2018年 6 月	2018年 7 月	2018年 8 月	2018年 9 月	2018年10月
総 人 口						
126,502	126,466	126,509	126,529	126,496	126,417	126,443
4,880	4,873	4,872	4,870	4,860	4,849	4,838
5,219	5,208	5,204	5,206	5,199	5,189	5,184
5,418	5,412	5,408	5,409	5,404	5,393	5,392
5,961	5,968	5,961	5,953	5,943	5,925	5,907
6,257	6,281	6,295	6,307	6,316	6,293	6,330
6,258	6,245	6,254	6,248	6,239	6,224	6,223
7,024	6,996	6,991	6,978	6,958	6,945	6,936
7,790	7,769	7,756	7,739	7,718	7,703	7,694
9,260	9,224	9,203	9,183	9,151	9,119	9,093
9,556	9,565	9,589	9,613	9,630	9,647	9,666
8,222	8,236	8,260	8,285	8,315	8,338	8,360
7,618	7,623	7,631	7,634	7,639	7,646	7,651
7,663	7,651	7,641	7,632	7,616	7,600	7,591
9,608	9,566	9,528	9,493	9,457	9,416	9,368
8,021	8,063	8,107	8,146	8,181	8,208	8,234
6,771	6,790	6,803	6,823	6,851	6,890	6,932
5,349	5,357	5,358	5,354	5,352	5,350	5,347
3,485	3,492	3,496	3,499	3,502	3,508	3,514
1,640	1,643	1,648	1,652	1,659	1,666	1,674
433	434	434	435	436	437	439
71	71	70	70	70	69	69
15,517	15,493	15,484	15,486	15,463	15,431	15,415
75,609	75,557	75,581	75,572	75,525	75,440	75,451
35,376	35,416	35,445	35,471	35,508	35,546	35,578
17,747	17,787	17,809	17,833	17,870	17,921	17,975
5,628	5,640	5,648	5,656	5,667	5,680	5,696
日 本 人 人 口						
124,413	124,354	124,331	124,349	124,353	124,259	124,218
4,806	4,800	4,796	4,795	4,788	4,774	4,763
5,158	5,146	5,140	5,143	5,142	5,126	5,120
5,369	5,360	5,356	5,357	5,355	5,340	5,338
5,867	5,857	5,850	5,844	5,837	5,817	5,803
5,941	5,943	5,951	5,961	5,972	5,965	5,963
5,953	5,945	5,937	5,929	5,921	5,907	5,893
6,788	6,769	6,751	6,737	6,719	6,704	6,690
7,588	7,571	7,549	7,532	7,517	7,497	7,483
9,099	9,063	9,038	9,017	8,991	8,954	8,926
9,400	9,409	9,429	9,453	9,474	9,488	9,506
8,096	8,110	8,131	8,156	8,186	8,208	8,229
7,525	7,532	7,537	7,540	7,544	7,550	7,554
7,595	7,583	7,572	7,563	7,547	7,530	7,521
9,555	9,512	9,475	9,439	9,404	9,363	9,314
7,982	8,024	8,068	8,107	8,142	8,170	8,195
6,744	6,763	6,776	6,796	6,824	6,863	6,904
5,332	5,340	5,341	5,337	5,335	5,333	5,330
3,476	3,484	3,488	3,491	3,494	3,500	3,506
1,637	1,640	1,644	1,649	1,656	1,663	1,671
432	433	433	434	435	437	439
71	71	70	70	69	69	69
15,333	15,306	15,292	15,294	15,285	15,241	15,221
73,852	73,781	73,743	73,732	73,708	73,622	73,569
35,229	35,268	35,296	35,323	35,360	35,397	35,428
17,691	17,731	17,753	17,776	17,814	17,865	17,918
5,616	5,628	5,636	5,643	5,655	5,668	5,684

参考表2 男女別人口－総人口(各年10月1日現在)

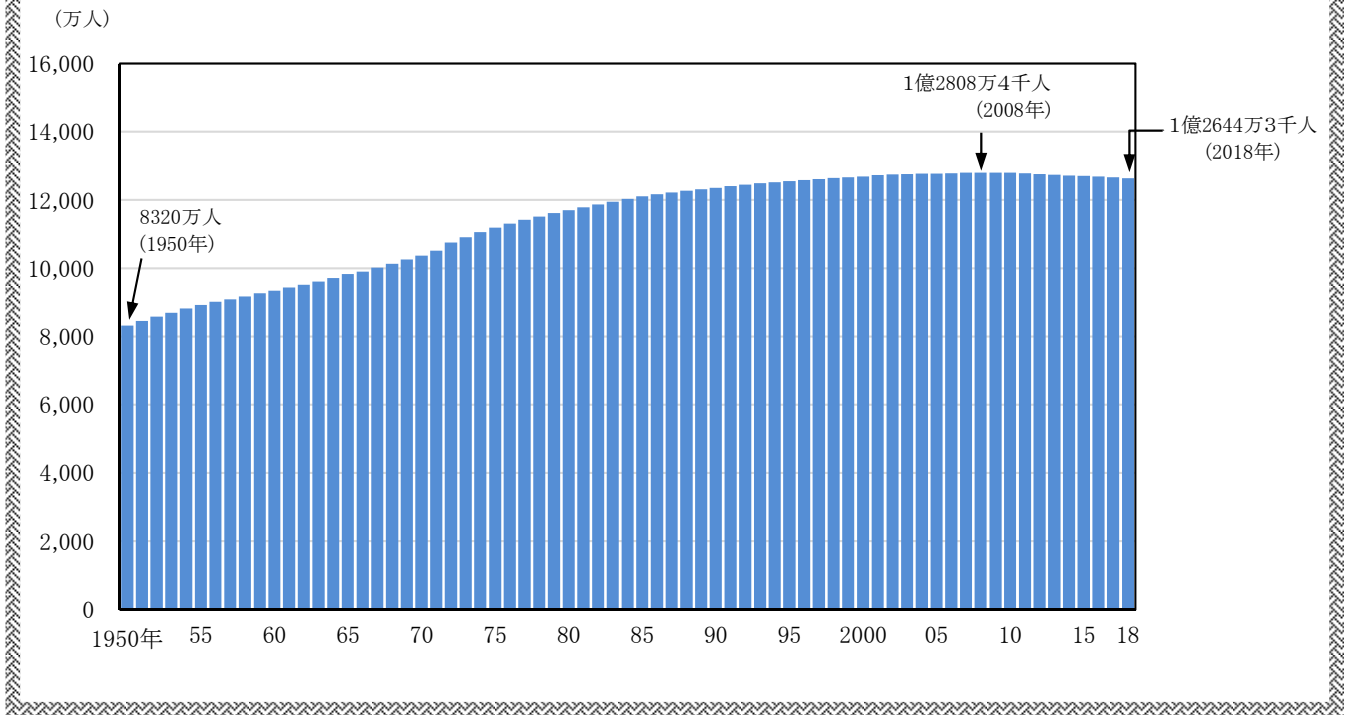
(単位 千人)

年次	男女計	男	女	年次	男女計	男	女
昭和 25年 1950 ¹⁾	83,200	40,812	42,388	平成 17年 2005 ¹⁾	127,768	62,349	65,419
26年 1951	84,541	41,489	43,052	18年 2006	127,901	62,387	65,514
27年 1952	85,808	42,128	43,680	19年 2007	128,033	62,424	65,608
28年 1953	86,981	42,721	44,260	20年 2008	128,084	62,422	65,662
29年 1954	88,239	43,344	44,895	21年 2009	128,032	62,358	65,674
30年 1955 ¹⁾	89,276	43,861	45,415	22年 2010 ¹⁾	128,057	62,328	65,730
31年 1956	90,172	44,301	45,871	23年 2011	127,834	62,207	65,627
32年 1957	90,928	44,671	46,258	24年 2012	127,593	62,080	65,513
33年 1958	91,767	45,078	46,689	25年 2013	127,414	61,985	65,429
34年 1959	92,641	45,504	47,137	26年 2014	127,237	61,901	65,336
35年 1960 ¹⁾	93,419	45,878	47,541	27年 2015 ¹⁾	127,095	61,842	65,253
36年 1961	94,287	46,300	47,987	28年 2016	126,933	61,766	65,167
37年 1962	95,181	46,733	48,447	29年 2017	126,706	61,655	65,051
38年 1963	96,156	47,208	48,947	30年 2018	126,443	61,532	64,911
39年 1964	97,182	47,710	49,471				
40年 1965 ¹⁾	98,275	48,244	50,031				
41年 1966	99,036	48,611	50,425				
42年 1967	100,196	49,180	51,016				
43年 1968	101,331	49,739	51,592				
44年 1969	102,536	50,334	52,202				
45年 1970 ¹⁾	103,720	50,918	52,802				
46年 1971	105,145	51,607	53,538				
47年 1972	107,595	52,822	54,773				
48年 1973	109,104	53,606	55,498				
49年 1974	110,573	54,376	56,197				
50年 1975 ¹⁾	111,940	55,091	56,849				
51年 1976	113,094	55,658	57,436				
52年 1977	114,165	56,184	57,981				
53年 1978	115,190	56,682	58,508				
54年 1979	116,155	57,151	59,004				
55年 1980 ¹⁾	117,060	57,594	59,467				
56年 1981	117,902	58,001	59,901				
57年 1982	118,728	58,400	60,329				
58年 1983	119,536	58,786	60,750				
59年 1984	120,305	59,150	61,155				
60年 1985 ¹⁾	121,049	59,497	61,552				
61年 1986	121,660	59,788	61,871				
62年 1987	122,239	60,058	62,181				
63年 1988	122,745	60,302	62,443				
平成 元年 1989	123,205	60,515	62,690				
2年 1990 ¹⁾	123,611	60,697	62,914				
3年 1991	124,101	60,934	63,167				
4年 1992	124,567	61,155	63,413				
5年 1993	124,938	61,317	63,621				
6年 1994	125,265	61,446	63,819				
7年 1995 ¹⁾	125,570	61,574	63,996				
8年 1996	125,859	61,698	64,161				
9年 1997	126,157	61,827	64,329				
10年 1998	126,472	61,952	64,520				
11年 1999	126,667	62,017	64,650				
12年 2000 ¹⁾	126,926	62,111	64,815				
13年 2001	127,316	62,265	65,051				
14年 2002	127,486	62,295	65,190				
15年 2003	127,694	62,368	65,326				
16年 2004	127,787	62,380	65,407				

* 1950年～1971年は沖縄県を含まない。

注 1) 国勢調査による人口

総人口の推移 (1950年～2018年)



..... 「人口推計」の利用と問合せについて

- ◆ 人口推計の詳細な結果を御覧になる場合は、次の URL を参照ください。

<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/index.html>

人口推計

検索

- ◆ この冊子は、次の URL からダウンロードできます。
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/2018np/index.html>
- ◆ この資料に掲載されている解説文、図等の情報を引用・転載する場合には、出典の表記をお願いします。

(例) 「人口推計(2018年10月1日現在)」(総務省統計局)

【問合せ先】



総務省統計局 統計調査部 国勢統計課 人口推計係

〒162-8668 東京都新宿区若松町 19 番 1 号

TEL : 03 (5273) 1009

FAX : 03 (5273) 1552

Eメール : c-suikei@soumu.go.jp

統計局ホームページ <https://www.stat.go.jp/>

政府統計の総合窓口(e-Stat) <https://www.e-stat.go.jp/>

* 結果の概要は、統計メールニュースでも配信しています。

メールニュースのお申込みは、統計局ホームページから。